

取扱説明書

インフォメーションディスプレイ

形名

PN-HS751

PN-HS651

PN-HY861

PN-HY751

PN-HY651

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ご使用前に「安全のために必ず守ること」(2ページ)を必ずお読みください。

目次

ご使用前に	1	安全のために必ず守ること	2
-------------	---	--------------------	---

1章 設置について

設置の概要	11	取り付け向きについて	17
設置（お客様へ）	14	据付条件	18
設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）	15	壁掛け用や天吊り用として使用する場合	19
取り付け場所について	16		

2章 各部の名前

コントロールパネル	22	リモコン	24
ターミナルパネル	23		

3章 接続

配線図	26	内部映像ソース	31
コンピューターとの接続	27	メディアプレーヤー	31
HDMI 出力端子のある機器との接続	28	USB 機器との接続	32
HDMI-CEC 対応コマンド	30		

4章 基本操作

電源オンモードと電源オフモード	34	インフォメーション	37
電源ランプの状態	34	ピクチャーモードの切り替え	37
省エネルギー設定	34	アスペクト変更	38
コントロールで「RS-232C」を選択している場合	34	画面調節（OSD 機能）	39
コントロールで「LAN」を選択している場合	35	メディアプレーヤーメニューの使い方	40
リモコンの使用範囲	36	メディアプレーヤーメニュー	40

5章 高度な操作

電源スケジュールの作成	44	セキュリティー設定とボタン操作のロック	46
ピクチャーモードの使い方	45	ボタン操作のロック	47

6章 外部制御

RS-232C 経由でのディスプレイ制御	50	HTTP を使用したブラウザによるネットワークの設定	53
LAN 経由でのディスプレイ制御.....	51	コマンドによる制御	55

7章 困ったとき

故障かな?と思ったら	58	その他 (リモコン、スピーカー)	60
表示されないときは	58	その他 (RS-232C または LAN で接続している)	61
表示がおかしいときは	59	メディアプレーヤーを使用するとき	61
案内画面/注意画面が表示されたら	60	映像機器を使用するとき.....	61
その他 (コンピューターと接続している場合)	60		

8章 仕様

対応信号一覧	63	PN-HY861.....	67
PN-HS751	65	PN-HY751.....	68
PN-HS651	66	PN-HY651.....	69

付録 A 商標・ライセンスについて

付録 B OSD 調節リスト

映像設定	72	コントロール設定	77
音声設定	74	Media Player	78
セットアップ	75	スケジュール	79

付録 C その他

保証とアフターサービス.....	81	使用している知的財産権など.....	84
RS-232C コマンド一覧表.....	82		

ご使用前に

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

注意

ミニ D-Sub 15 ピンと USB は、シールドタイプのケーブルを使用してください。HDMI ケーブルは、シールドタイプを使用してください。これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となることがあります。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

お知らせ 液晶パネルに関するご注意

液晶パネルは、精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯している画素が見えることがあります。これは、液晶パネルの特性によるものであり、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

-
- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
 - (2) 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
 - (3) 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
 - (4) 本書に記載されている画像およびイラストは参考用のため、実際と異なる場合があります。
 - (5) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では (3) 項および (4) 項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

図記号の意味は次のとおりです。

	▲ 記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号はしてはいけないことを表しています。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

⚠ 警告

1	 プラグを抜く	<p>故障したときは電源プラグを抜く</p> <p>本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合や、本機を落としたりキャビネットを破損した場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となるだけでなく、火傷の原因になります。</p> <p>販売店に修理をご依頼ください。</p> <p>お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>
2	  分解禁止  修理・改造禁止	<p>裏ぶたを外さない、修理・改造をしない</p> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。</p> <p>修理の場合は販売店へお問い合わせください。</p>
3	 使用禁止	<p>ぐらつく、またはスタンドにひびや亀裂がある場合は近づかない</p> <p>本機が転倒してけがの原因となることがあります。</p> <p>お買い上げの販売店か、工事専門業者にご連絡ください。</p>
4	 傷つけ禁止	<p>電源コードを傷つけない</p> <p>電源コードは大切に取り扱いってください。</p> <p>コードが破損すると、火災・感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コードの上に重い物をのせない ・コードを本機の下敷きにしない ・コードの上を敷物などで覆わない ・コードを傷つけない、加工しない ・コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・コードを加熱しない <p>電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。</p>
5	 接触禁止	<p>雷が鳴り出したら、電源コードなどには触れない</p> <p>雷が鳴り出したら電源コードなどには触れないでください。感電の原因となります。</p>
6	 禁止	<p>添付されているもの以外の電源コードは使用しない</p> <p>本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。</p>



警告

7	 指示	電源は、正しい電源電圧のコンセントを使用する 日本国内専用です。 付属の電源コードは AC100V 用です。 指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
8	 指示	据え付け、取り付けは必ず工事専門業者または販売店に依頼する お客様ご自身による工事は一切おこなわないでください。 工事が不完全ですと重大事故の原因となります。
9	 設置禁止  禁止  屋外での 使用禁止	設置するときに気を付けること 本機はスタンドなどの取り付け器具なしで設置、運用することはできません。 移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数 4 人以上 (PN-HS651/PN-HY651 は 2 人以上) でおこなってください。 落下してけがの原因となることがあります。 市販の取り付け器具を使用する際は、器具の取扱説明書を参照し、取り付け、取り外し方法の詳細を確認してください。 布などで通風口をふさがないでください。 風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。 <ul style="list-style-type: none">• 換気の悪い場所• 直射日光や熱器具のそば• 振動の多い所• 湿気、ほこり、油煙、湯気の当たる所• 屋外• 温度、湿度が急激に変化し結露がしやすい環境 結露が起きたときには、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。 そのまま使用すると故障の原因となることがあります。• 本機と取り付け金具の総重量を恒久的に十分に保持できない場所 荷重は必ず梁などの堅牢な構造材で受けるようにし、確実に取り付けてください。 強度が不十分なところに設置すると、落下して重大事項の原因となることがあります。• 人が容易にぶら下がったり、寄りかけられるような場所、頭や目がぶつかってしまうような場所。 上下逆さまに設置しないでください。



警告



指示

地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなう

取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

固定しないと転倒してけがの原因となることがあります。

- ・ 丈夫なロープを用いて本機を固定する。
- ・ 本機を十分保持できる壁や柱などに、しっかり固定する。
- ・ ロープは本機の重さに耐えられる丈夫なものを使用する。
- ・ 本機を移動する場合は、事前にロープを取り外す。

落下すると重大事故の原因となることがあります。

- ・ 落下防止用ワイヤーのみでの壁掛け設置・天吊り設置は絶対におこなわないでください。
- ・ 建物や構造物の丈夫な箇所と本機の所定の箇所を市販のフック、金具などを用いて落下防止用ワイヤーで接続してください。
- ・ 市販のフック、金具、ワイヤーは本機を保持するのに十分強度のある物をご使用ください。
- ・ 落下防止用ワイヤーは少したるませるように設置してください。

安定性と危険について

本機が落下すると重大事故の原因となるおそれがあります。けがなどの危害を軽減するために、本機を設置する際は取扱説明書の手順に従い、床や壁に確実に取り付けてください。特にお子様に関する事故の多くは簡単な方法で防ぐことができます。

- ・ 推奨されているスタンドを使用し、取扱説明書の手順に従って取り付けてください。
- ・ 本機を安全に支えることができる家具に設置してください。
- ・ 本機がはみださない大きさの家具に設置してください。
- ・ 本機にさわろうとして設置している家具に登ったりすると危険であることをお子様に説明してください。
- ・ 本機に接続するコードやケーブルは、つまづかないように、また引っ張ったりつかんだりできないように配線してください。
- ・ 本機を不安定な場所に設置しないでください。
- ・ 本機を背の高い家具に設置する場合は、本機と家具、家具と壁や柱など、それぞれをしっかり固定してください。
- ・ 本機の下に布などを敷かないでください。
- ・ 本機や設置している家具の上に、お子様の興味を引くようなもの（玩具やリモコンなど）は置かないでください。

設置場所を変える場合は、上記をふまえ設置してください。

10

 **警告**

11	 禁止	傾斜面や不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
12	 禁止 	異物をいれない 火災・感電の原因となります。 特にお子様にご注意ください。
13	 水ぬれ禁止	水のかかるところに置かない 水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。
14	 禁止	清掃時に気を付けること 付着したほこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 火災の原因となります。

⚠ 注意

1	 プラグを持つ  プラグを抜く  しっかり 差し込む  ぬれ手禁止  禁止  ほこりを取る  アースを 接続する	<p>電源コードは注意して取り扱う 電源コードが破損すると、火災・感電の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグを奥までさしこむ 電源コードが容易に抜けるのを防止する ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 電源コードの抜き差しはプラグ部分を持っておこなう お手入れの際は電源プラグを抜く 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く 電源コードやケーブル類をつけたまま移動しない 長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く アースを接続する <p>アースが接続されないで万一、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。本機の電源プラグはアース付き3ピンプラグです。アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。</p>
2	 禁止	<p>電源コードは束ねず（丸めず）使用する ケーブルが発熱して火災の原因となるおそれがあります。</p>
3	 設置禁止	<p>過電圧が加わるおそれのあるネットワークには接続しない 本機の LAN ポートは、過電圧が加わるおそれのないネットワークに接続してください。LAN ポートに過電圧が加わると、感電の原因となることがあります。</p>
4	 禁止	<p>本機を設置している台には乗らない 置き台には乗らないでください。また、キャスター付き置き台に本機を設置する場合は、必ずキャスター止めをしてください。本機が倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因となることがあります。</p>
5	 ケガに注意  手の挟みこみに注意	<p>スタンドの取り付けや高さを調節する場合 スタンド取り付け時、本機とスタンドの間に手や指をはさむとけがの原因となります。 高さ調節が可能なスタンドは指定された位置に固定してください。誤った位置に本機を固定すると転倒してけがの原因となるおそれがあります。</p>

⚠ 注意

6	 禁止	<p>本機を強く押さない、乗らない、つかまない、ぶら下らない 破損して火災、感電、けがの原因となることがあります。</p>
7	 禁止	<p>液晶パネルに衝撃を加えない 破損してけがや故障の原因となることがあります。</p>
8	 禁止	<p>乾電池は適切に取り扱う 乾電池は誤った使い方をすると液もれや破裂によるけがの原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 乾電池のプラスとマイナスを、表示のとおり正しく入れる • 乾電池は種類によって特性が異なるため、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない • 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない 新しい乾電池の寿命を短くしたり、また、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。 • 乾電池が使えなくなったら、すぐに取り出す 液がもれて故障の原因となるおそれがあります。 また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。 • 乾電池を焼却、加熱、器具での押しつぶし、切断をすると、破裂のおそれがあります。 • 高温になる場所や気圧の低い場所に放置すると、破裂したり乾電池から可燃性の液やガスが漏れる可能性があります。 • 乾電池を廃棄する際は、販売店、または自治体に問い合わせてください。
9	 指示	<p>適度な明るさの環境で使用する 画面の反射による目の疲れを防ぐために、適度な明るさの中でご使用ください。</p>
10	 通気口の掃除	<p>キャビネットの通気口を掃除する キャビネットの通気口がごみやほこりでふさがると内部に熱がこもり火災や感電の原因となることがあります。1年に一度はキャビネットの通気口を掃除してください。</p>
11	 内部掃除	<p>1年に一度は内部掃除を 内部にほこりがたまったまま使うと、内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。内部掃除は販売店にご依頼ください。</p>

ディスプレイの上手な使い方

 国内専用	<p>日本国内専用です この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。 日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。 またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。 This LCD color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.</p>
 プラグを抜く	<p>キャビネットのお手入れ お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。 ベンジンやシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹼などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質・ひび割れしたり、塗装がはげる原因となることがあります。(化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。) また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変色したり、変質・ひび割れするなどの原因となることがあります。</p>
<p>液晶パネルのお手入れ パネル表面は傷つきやすいので、硬いもので押しったりこすったりしないように、取り扱いには十分注意してください。パネル表面は触指などにより汚れることのないようご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で軽くふき取ってください。またきれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用はお避けください。</p>	
<p>上手な見方 明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。 また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。</p>	
<p>部品寿命による影響 保証期間を超えて長くご使用した場合、部品劣化によるリスクが高まりますので、製品の買い替えのご検討をお願いします。</p>	

1章 設置について

この章の内容：

- ⇒ 設置の概要（11 ページ）
- ⇒ 設置（お客様へ）（14 ページ）
- ⇒ 設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）（15 ページ）
- ⇒ 取り付け場所について（16 ページ）
- ⇒ 取り付け向きについて（17 ページ）
- ⇒ 据付条件（18 ページ）
- ⇒ 壁掛け用や天吊り用として使用する場合（19 ページ）

お知らせ

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品はセットアップマニュアルを参照ください。
不適切な設置に起因する損傷は、保証書の対象範囲外です。

設置の概要

設置する前に、必ず警告や注意事項をお読みになり、正しく安全に設置してください。

本機は屋内用です。

- VESA 規格に準拠したスタンドや取り付け金具が必要です。
- 本機は重量がありますので、設置や取り外し、移動の際は買いあげの販売店にご相談ください。
- 本機を壁掛けや天吊りなどで使用する場合は、特別な技術による工事が必要です。工事は、専門の取り付け工事業者にご依頼ください。お客様ご自身による工事は一切おこなわないでください。取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。傾ける場合は、上向き / 下向き 20° までにしてください。
- 本機は周囲温度 0℃～ 40℃の範囲内でご使用ください。
熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。通風口を取り付け金具などの器具でふさがないようにご注意ください。

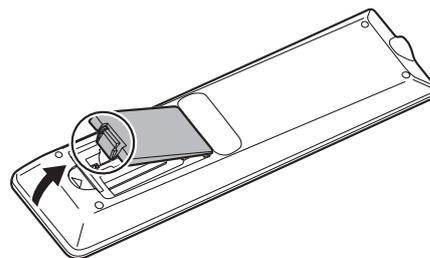
⚠ 警告 警告 8、警告 9、警告 10、警告 11、警告 13 を参照ください。

お願い

取り付け金具などを取り付けるときは、液晶パネルに引っかき傷を付けないよう、マットや毛布など柔らかいものを敷いた上に本機をパネル面が下になるように置いてください。

1. リモコンに電池を入れる

1. ▲部に指をかけ、カバーを引き上げる。
2. 付属の乾電池（単 4 形× 2 本）をリモコンに入れる。
リモコン内部の表示に従って、プラス（+）とマイナス（-）の向きを正しく入れてください。
3. カバーを元に戻す。



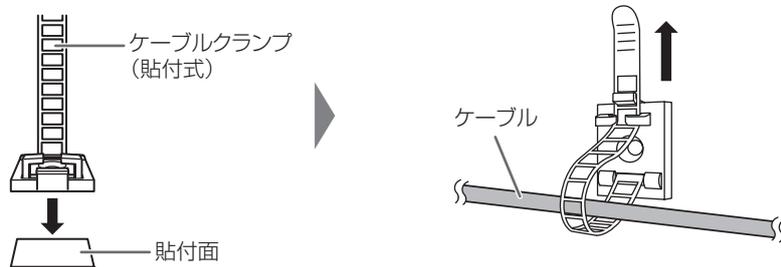
⚠ 注意 注意 8 を参照ください。

お願い

- 電池が消耗したときは、早めに新しい乾電池（市販品）と交換してください。
- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池は、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。

2. 外部機器を接続する

- 接続する外部機器を保護するため、接続の際には本機の電源コードを抜いてください。
- 接続する機器のそれぞれの取扱説明書に従って接続してください。
- ディスプレイ後面に接続したケーブル類は、付属のケーブルクランプで固定することができます。
- 付属のケーブルクランプ（貼付式）は、貼付面のほこりなどを取り除いてから平らな面に貼り付けてください。
- 通風孔などには貼り付けしないでください。



お願い

本機または外部機器の主電源がオンの場合、電源ケーブルの抜き差しはおこなわないでください。

3. 電源を接続する

警告 警告 4、警告 5、警告 6、警告 7 を参照ください。

お願い

電源コンセントに接続するときは、本機の使用に十分な電力が供給できることを確認してください。

主電源の切/入は、主電源スイッチでおこなってください。

主電源「入」の状態での電源コードの抜き差しや、ブレーカーの切/入などはおこなわないでください。

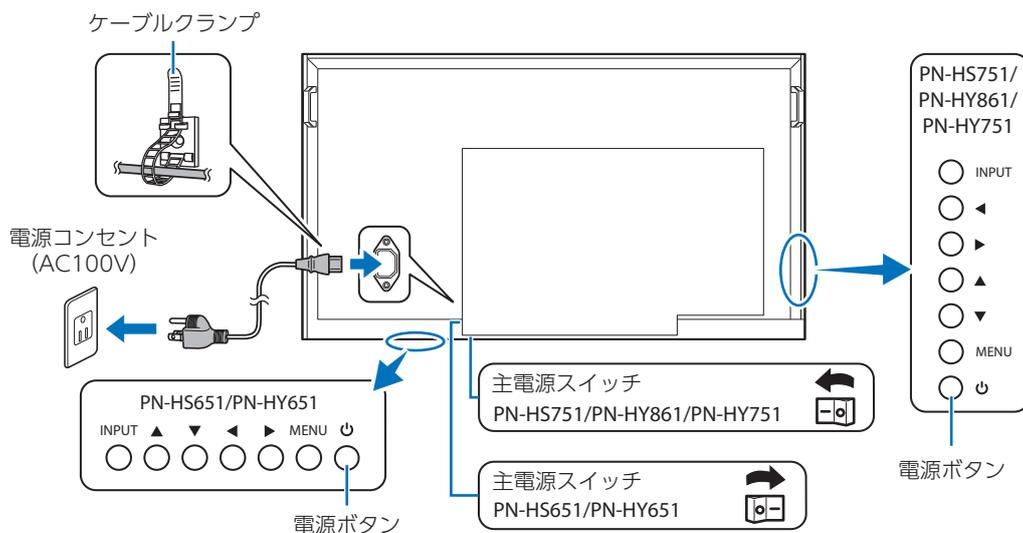
電源コードは本機に接続してから電源コンセントに接続してください。

本機は電源コンセントの近くに設置し、電源コンセント周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。

1. 電源コードの一方の端を、本体の電源入力端子に差し込む。
奥までしっかり差し込んでください。

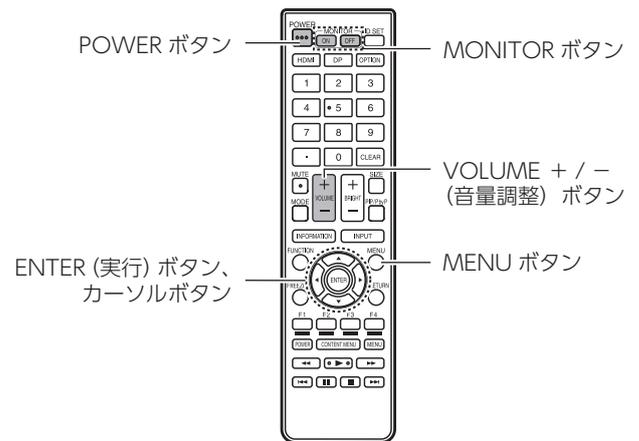
注意 注意 1、注意 2 を参照ください。

2. 電源プラグを AC100 V 電源コンセントに接続する。



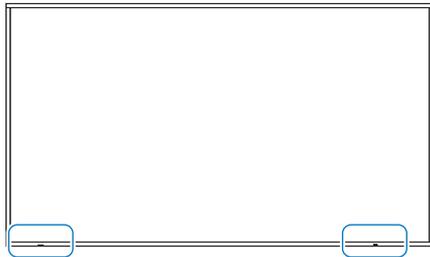
4. 主電源を入れる

1. 本体の主電源スイッチを入れる。
2. 本体の電源ボタンやリモコンの POWER ボタンを押すたびに、電源を入/切することができます。
リモコンの MONITOR ON ボタンで電源入、MONITOR OFF ボタンで電源切することもできます。
電源の切/入は、必ず約 5 秒以上の間隔を空けてください。
間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。
本機の電源を入れたあとに、コンピューターや再生機器の電源を入れてください。



リモコン受光部について

設置の際に、破損しないように、ご注意ください。



リモコン受光部
PN-HS751/PN-HY861/PN-HY751

リモコン受光部
PN-HS651/PN-HY651

時計の設定について

初めて電源を入れたときなどに、「Setup Wizard」が表示され、▲、◀、▶ボタンで時刻と言語を設定します。
時刻は、OSD メニューの「スケジュール」→「時刻設定」で設定できます。
言語は、OSD メニューの「セットアップ」→「OSD 設定」→「言語選択」で設定できます。

5. 接続した外部機器を操作する

本機に対応する入力信号を選択して、外部機器からの映像をディスプレイに表示します。

6. 音声の調節をおこなう

必要に応じて音量を調節してください。

7. 画面の調節をおこなう

HDMI 入力端子使用の場合は、OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「EDID」で「設定 0」または「設定 1」または「設定 2」から適切な設定を選んでください。

設置（お客様へ）

⚠ 警告 警告 8、警告 9、警告 10、警告 11、警告 13 を参照ください。

設置業者の紹介につきましては、販売店へご相談ください。壁掛けや天吊り設置に関する設置業者との契約につきましてはお客様の責任においておこなってください。

設置後のメンテナンス

- ねじのゆるみや部品のずれ・ゆがみなど異常や不具合が発見された場合には、すぐに工事専門業者または販売店に修理を依頼してください。
- 環境によっては経年変化で取り付け部などの強度が不足するおそれがあります。定期的に工事専門業者に点検を依頼し、メンテナンスをおこなってください。

なお、据え付け・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損害については、当社は一切責任を負いません。設置の依頼にあたっては「設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）」の注意点を設置業者にご提示ください。

長くお使いいただくために

ディスプレイに使用しているバックライトには寿命があり、バックライトの明るさは使用時間に応じて低下します。

また、同じ画面を表示し続けると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る「残像」という現象が発生する場合があります。

残像は画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなります。

本機を長くご使用いただくために、次の点にご注意ください。

- 使用していないときは本機の電源を切ってください。
- 本体の **⏻** ボタンまたはリモコンの POWER ボタンで本機を電源待機状態にしてください。
- OSD メニューの「セットアップ」→「パワーセーブ設定」→「省エネルギー設定」を「ホーム」か「オフィス」に設定してください。信号が入力されないときに自動的に入力信号待機状態に切り替わります。
- 本体のパネル表面にガラスやアクリル製の保護カバーをかぶせると、パネル表面が密閉され内部温度が上昇します。コンピューターのパワーマネージメント機能を利用したり、ディスプレイの輝度を低くするなどして内部温度の上昇を防いでください。
- OSD メニューの「スケジュール」を使用して、使用する時間に合わせて自動的に電源をオンまたは電源待機状態にしてください。

お願い

スケジュール機能を使用する場合は必ず OSD メニューの「スケジュール」→「時刻設定」の設定をおこなってください。

設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）

設置や取り外し、移動の際は、4人以上（PN-HS651/PN-HY651は2人以上）でおこなってください。

取り付け金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。

VESA規格の金具の取り付けには、M8ネジで、長さが取り付け金具の厚さ+10～12mmのものを使用してください。

壁や天井などに取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。

インパクトドライバーを使用しないでください。

移動するときなどは、本機の取っ手部と4辺の額縁部を持ち、液晶表示面に手をかけないでください。また背面部の電源接続部、底面端子部や側面端子部にも手をかけないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。

設置の際、台の上などに仮置きする場合は、画面や台が傷つかないように厚手の柔らかい布（毛布など）を敷いてください。

本機を設置したあとは転倒防止策を実施することをおすすめします。

後面の取り付け金具用ネジ穴以外のネジ穴は設置に使えません。

誤った設置、改造、自然災害による損傷につきましては、保証の対象範囲外です。

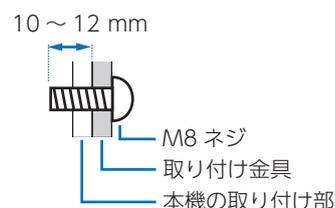
以上の推奨事項に従わなかった場合、保証書は無効になることがあります。

通風口を取り付け金具などの器具でふさがないようにご注意ください。

■ 取り付け金具について

警告 「安全のために必ず守ること」を参照ください。

- 市販品は必ずVESA規格に準拠した取り付け金具を使用してください。
- 取り付け前に、強度など安全性の確認をおこなってください。
- 金具の一部がディスプレイの通風口をふさがないようにご注意ください。
- 取り付け方法、安全な設置方法の詳細は、市販の取り付け金具の取扱説明書を参照ください。
- 取り付け穴は背面に4個あります。取り付けの際は上下左右均等に取り付けてください。（取り付けについては「壁掛け用や天吊り用として使用する場合」を参照ください）
- ディスプレイへの金具の取り付けには以下のサイズのネジを使用し、しっかりと締めてください。



	ネジサイズ		
	(A)	(B)	
PN-HS751	M8	10～12 mm	+取り付け金具
PN-HS651			
PN-HY861			
PN-HY751			
PN-HY651			

■ 落下防止対応のお願い

ディスプレイを壁掛けや天吊りで設置する場合は、市販の壁掛け・天吊り金具を使用し、さらに落下防止用ワイヤーを設置してください。

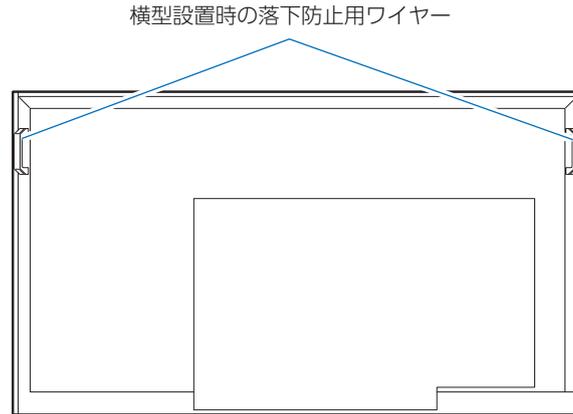
⚠ 警告 警告 10 を参照ください。

⚠ 注意 注意 7 を参照ください。

本体のハンドルに落下防止用ワイヤーを取り付ける場合は下図で示したハンドル位置を使用してください。

■ 落下防止用ワイヤー取り付け可能ハンドル位置

落下防止用ワイヤーは下図で示したハンドルを使用して取り付けてください。



取り付け場所について

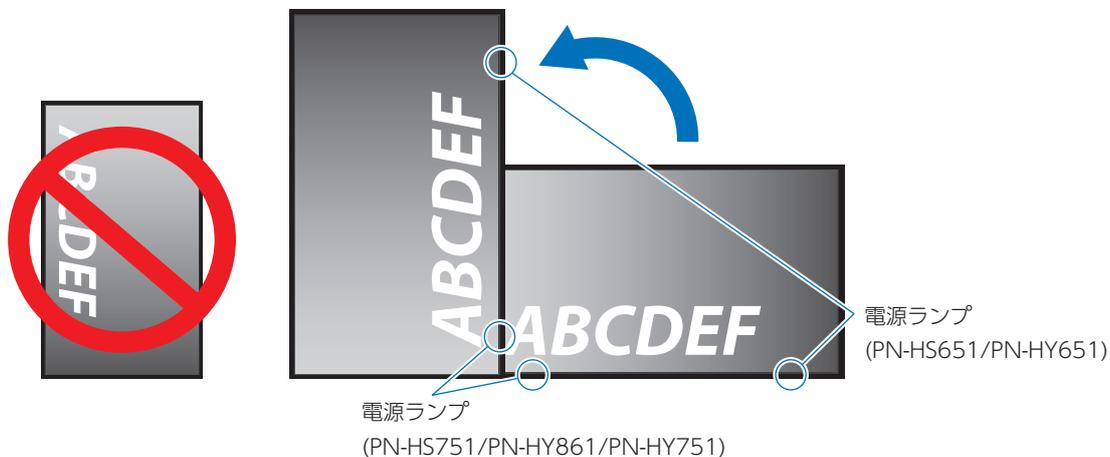
⚠ 警告 警告 9 を参照ください。

お願い

設置の場所や状態によって本機内部に熱がこもらないように、空調や通風には十分配慮してください。

取り付け向きについて

本機を縦型設置で使用するときは、必ず正面から見て右側面を上側に、左側面が下になるよう反時計回りに回転してください。誤った向きに設置すると、本体内部に熱がこもることがありディスプレイの寿命が縮む可能性があります。上下逆さまでの設置はできません。

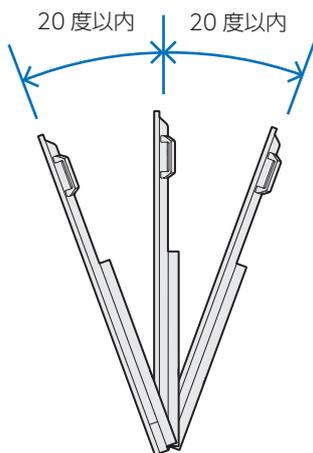


警告 上下逆さまに設置しないでください。



本機は 20 度以上に傾けた状態で使用することはできません。

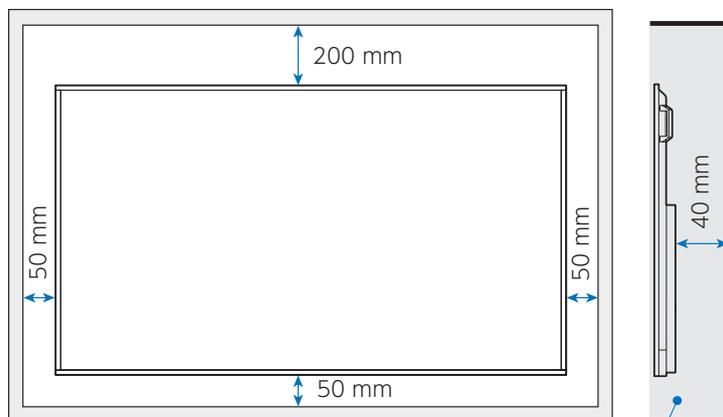
警告 20 度以上に傾けた状態で設置すると、故障の原因となります。



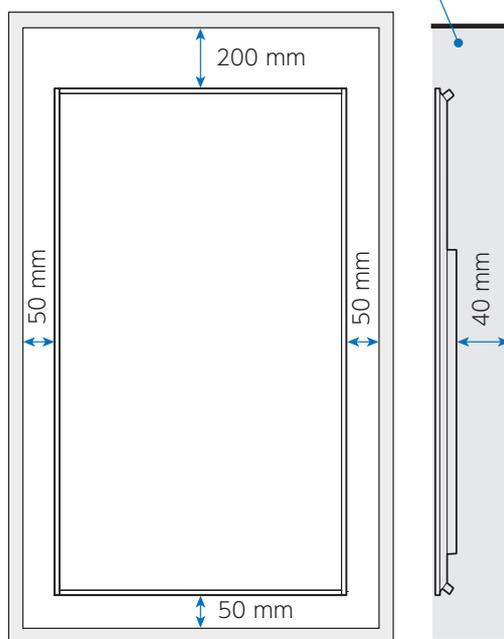
据付条件

熱がこもるのを防ぐため、狭い場所（壁埋め込みなど）に設置する場合は、ディスプレイの周囲は下図のように壁から離してください。

横長で使用する場合



縦長で使用する場合



$\leq 40\text{ }^{\circ}\text{C}$

お知らせ

本機の使用環境温度の最大値は 40 °C です。
本機は温度センサーを内蔵しています。

お願い

「温度管理」の警告表示を有効にしている場合、内部温度が高くなると「Warning!!」と温度警告が表示されます。
「Warning!!」の温度警告が表示されたら本機の使用を中止して電源を切り、温度が下がるのを待ってください。
本機能については「温度管理」（76 ページ）を参照してください。

本機をケースなどの中でお使いの場合、あるいは液晶パネルの表面をアクリル板などで覆っている場合は、本機の周囲温度をチェックしてください。

壁掛け用や天吊り用として使用する場合

■ 壁掛け・天吊り時の注意事項

⚠ 警告 警告 10 を参照ください。

壁掛け・天吊りの設置をする前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

- ・ 壁や天井の構造や強度により取り付けできない場合がありますので、取り付け場所については工事専門業者または販売店にご確認ください。

■ 設置方法

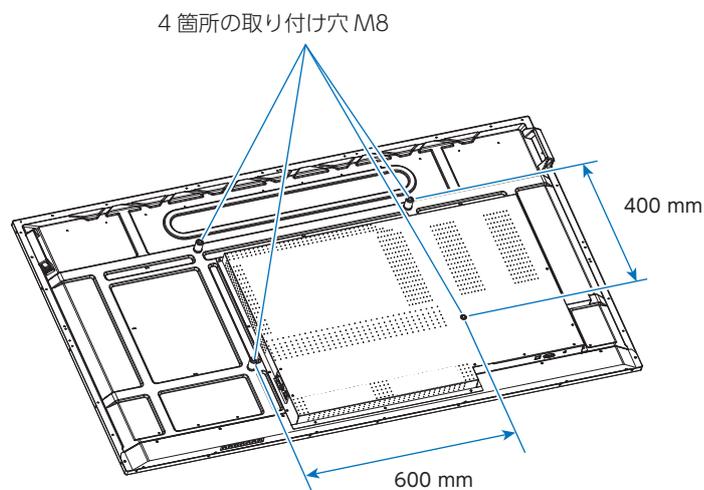
⚠ 警告 警告 9 を参照ください。

1. 机の上のような平らな場所にマットや毛布など柔らかいものを敷きます。

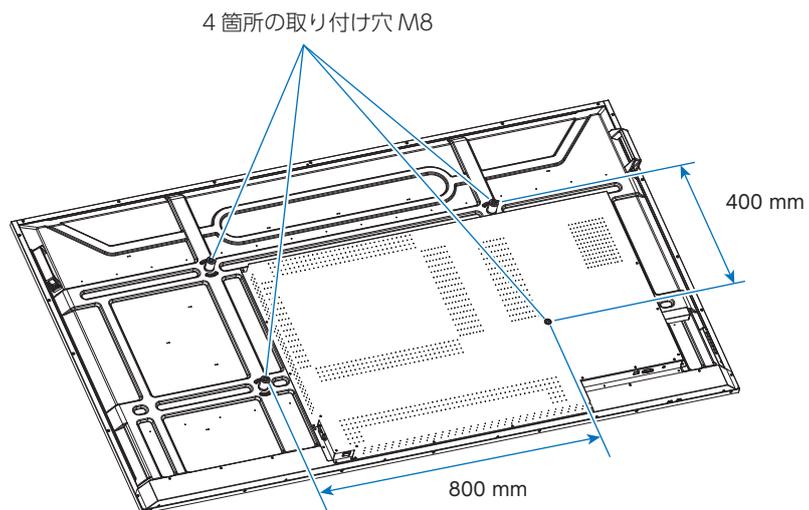
お願い

- ・ 必ずディスプレイより大きい場所の上に置いてください。
 - ・ 取り付け時に、本機に手を置いたり、力をかけたりしないでください。ディスプレイが変形するおそれがあります。
2. ディスプレイをその上に置きます。
 3. 市販の取り付け金具を取り付けてください。

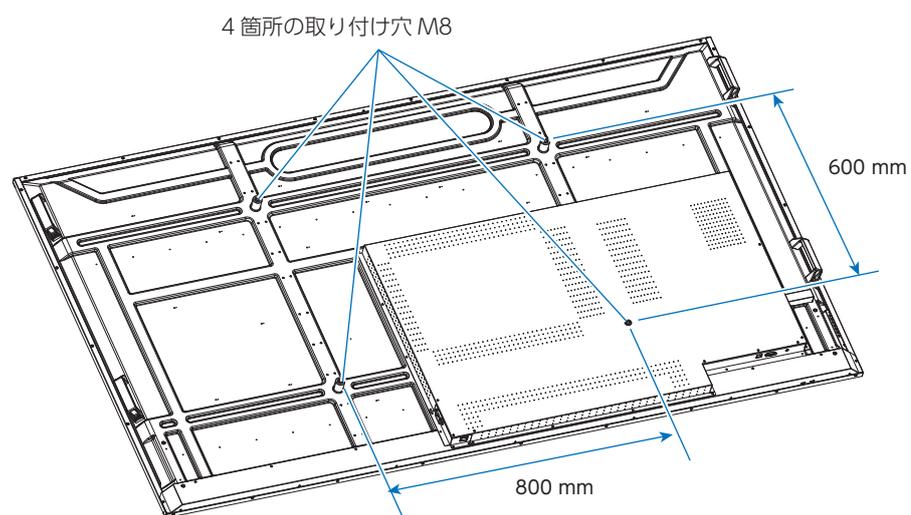
PN-HS651/PN-HY651



PN-HS751/PN-HY751



PN-HY861

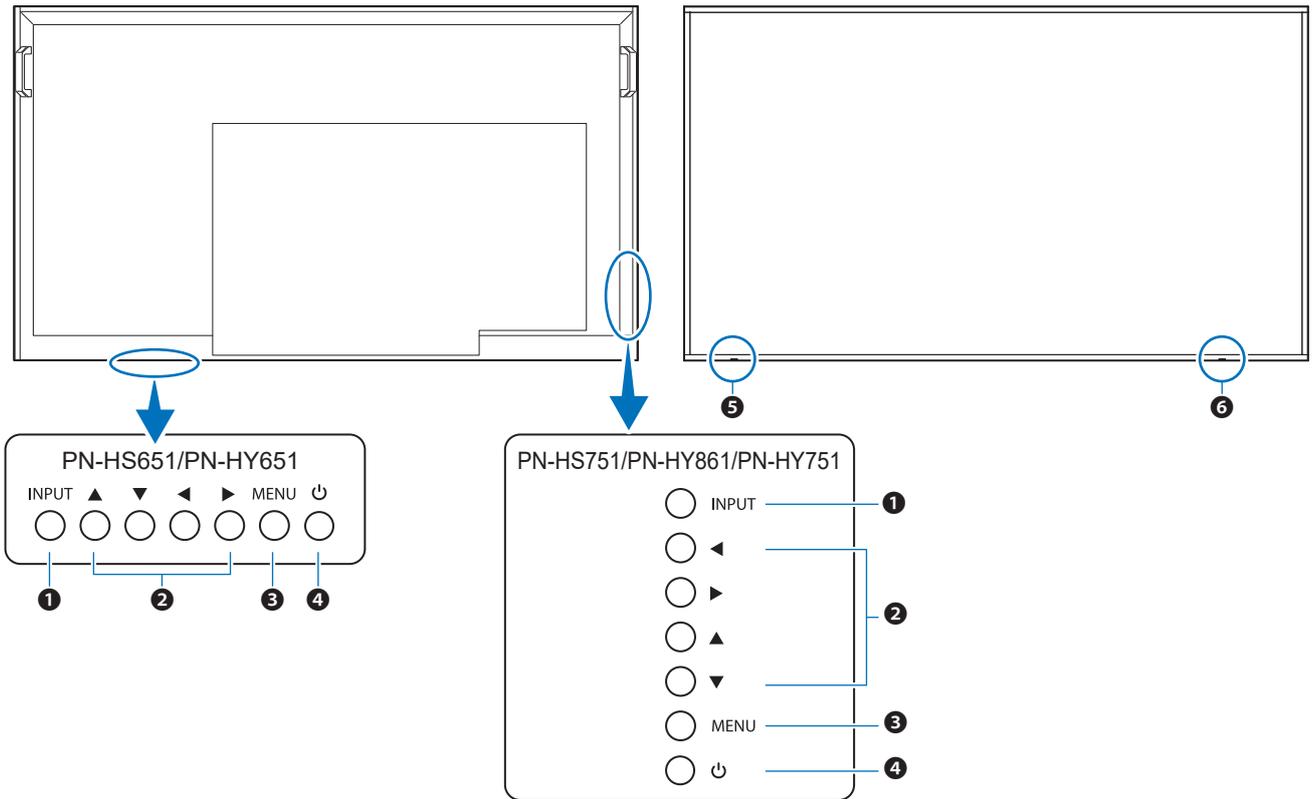


2 章 各部の名前

この章の内容：

- ⇒ コントロールパネル (22 ページ)
- ⇒ ターミナルパネル (23 ページ)
- ⇒ リモコン (24 ページ)

コントロールパネル



① INPUT ボタン (入力切替ボタン)

OSD 画面が表示されているときに選択を実行するための決定ボタンとして機能します。

OSD 画面が表示されていないときは、入力切替メニューが表示されます。

入力モード(入力端子)	映像	音声
HDMI1	HDMI1 入力端子	HDMI1 入力端子 * ¹
HDMI2	HDMI2 入力端子	HDMI2 入力端子 * ¹
HDMI3	HDMI3 入力端子	HDMI3 入力端子 * ¹
VGA	D-sub 入力端子	音声入力端子
Media Player	USB 端子	USB 端子

*1: 音声入力設定で、「音声入力端子」にも変更できます。

② 方向キーボタン

左 / 右: OSD コントロールメニューを左または右に移動します。

左 / 右キーを左右に動かして、調整を増減させます。

上 / 下: OSD コントロールメニューを上または下に移動します。

OSD メニューをオフにしたまま、左 / 右キーを動かすことによって、音量を直接調整することができます。

③ MENU ボタン

OSD メニューが表示されます。

OSD メニューが 1 階層戻ります。

④ 電源ボタン (電源ボタン)

電源をオン / オフ (電源待機状態) するときに押します。

⑤ 電源ランプ / リモコン受光部 (PN-HS751/PN-HY861/PN-HY751)

⑥ 電源ランプ / リモコン受光部 (PN-HS651/PN-HY651)

ワイヤレスリモコンの信号受光部です。

同じ位置に電源ランプがあります。

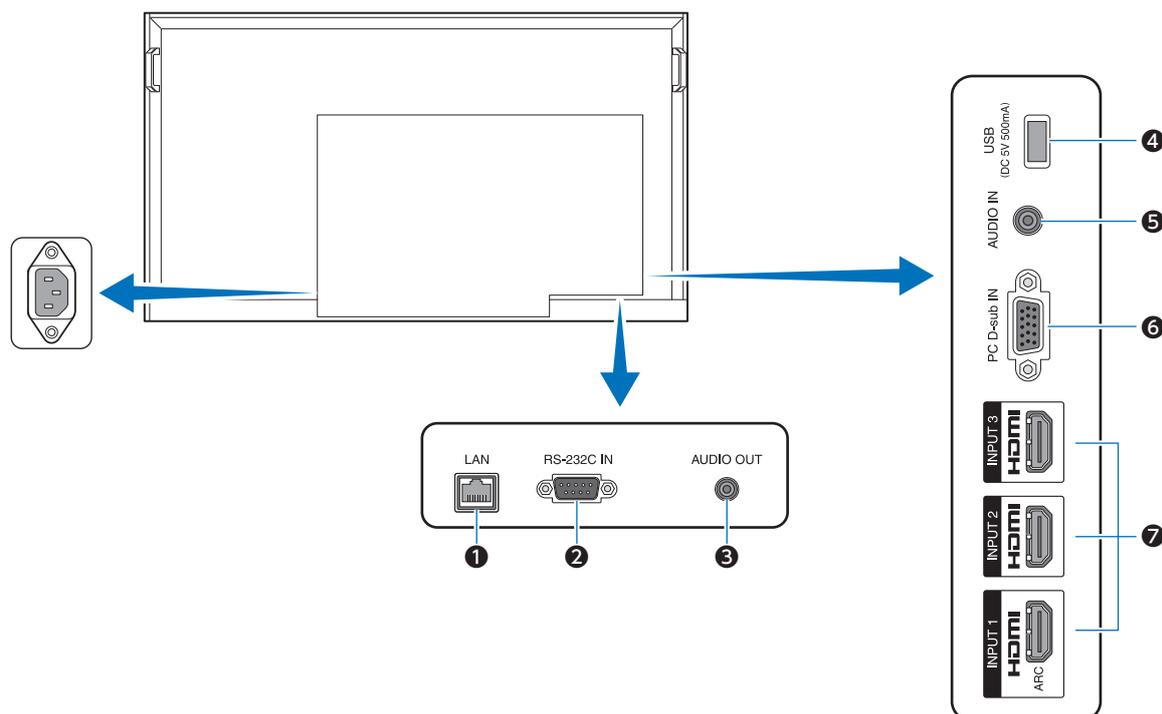
通常動作時 (オンモード): 緑色点灯 *²

入力信号待機状態: 赤色点滅

電源待機状態 (オフ): 赤色点灯

*2: OSD メニューの「セットアップ」→「その他の設定」→「LED インジケータ」で「オフ」が選択されている場合は電源ランプは消灯となります。

ターミナルパネル



① LAN ポート (LAN 端子)

HTTP サーバー機能を利用し、コンピュータで Web ブラウザーを使用して本機の LAN 設定を制御することができます。コンピュータからの制御コマンドを受信します。

お知らせ

- 本製品は法令上、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。
- ネットワークには、通信内容を盗み見られたり、不正にアクセスされるなどの危険があります。安全が確保されたネットワークで使用してください。

② RS-232C 入力端子

コンピュータに接続します。コンピュータからの制御コマンドを受信します。

③ AUDIO OUT 端子 (音声出力端子)

選択されている音声を出力します。

④ USB Type-A 端子 (USB 端子)

USB ストレージデバイスに保存されている写真（静止画）、動画を表示または音楽ファイルを再生することができます。USB ストレージデバイスまたはケーブルを接続する際は、端子形状と向きが合っていることを確認してください。

⑤ AUDIO IN 端子 (音声入力端子)

コンピュータなどの音声出力端子と接続します。

⑥ VGA 入力端子 (D-sub 入力端子)

コンピュータの映像出力端子（アナログ）と接続します。

⑦ HDMI 入力端子 (HDMI1 (ARC)/HDMI2/HDMI3)

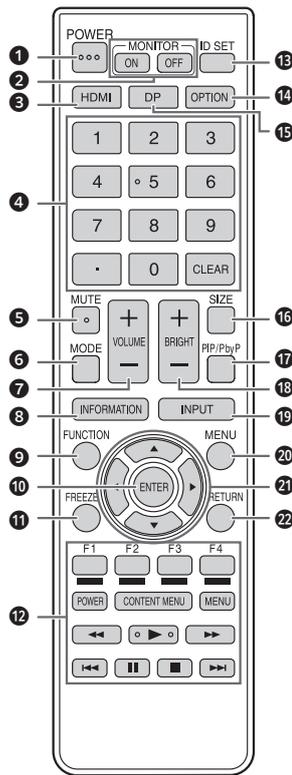
デジタル映像インターフェースの HDMI 規格に準拠した機器と接続します。HDMI1 端子は ARC（オーディオリターンチャンネル）機能に対応しています。ARC に対応した HDMI ケーブルを接続してください。

ARC 対応のオーディオ機器は HDMI1（ARC）端子に接続してください。

お知らせ

ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、音声を HDMI 端子からオーディオ機器に送る機能です。

リモコン



① POWER ボタン

POWER ボタンを押すたびに、電源を入/切することができます。

② MONITOR ボタン

MONITOR ON ボタンで電源入、MONITOR OFF ボタンで電源切することもできます。

お知らせ

主電源が「切」の場合、電源を入れることはできません。

③ HDMI ボタン

入力モードをHDMI1、HDMI2 または HDMI3 に変えます。

④ 数字入力ボタン

「HDMI 設定」の「CEC」が「オン」の場合、HDMI で接続された機器の操作で使用します。

⑤ MUTE ボタン

音声と映像を消すことができます。設定については「ミュート設定」(76 ページ)を参照ください。

⑥ MODE (ピクチャーモード切替) ボタン

押すたびに以下の順でカラーモードを切り替えます。

HDR 映像→ダイナミック→標準
→会議室→高輝度→カスタム

⑦ VOLUME + / - (音量調整) ボタン

+ やーで音量を調整します。

⑧ INFORMATION (状態表示) ボタン

ディスプレイの情報を確認することができます。

⑨ FUNCTION (機能) ボタン

本機では使用しません。

⑩ ENTER (実行) ボタン

設定を確定します。

⑪ FREEZE ボタン

ディスプレイに表示されている映像を静止して表示します。残像現象が起こる場合があります。映像を長時間静止しないでください。

⑫ メディアプレーヤー、HDMI 接続機器操作ボタン

- ・メディアプレーヤーで使用します。
- ・「HDMI 設定」の「CEC」が「オン」の場合、HDMI で接続された機器の操作で使用します。

⑬ ID SET ボタン

本機では使用しません。

⑭ OPTION ボタン

本機では使用しません。

⑮ DP (DisplayPort) ボタン

本機では使用しません。

⑯ SIZE (アスペクト変更) ボタン

映像の縦横比を標準 / 1:1 / フル / ズームから選択できます。

⑰ PIP/PbyP ボタン

本機では使用しません。

⑱ BRIGHT + / - (明るさ調整) ボタン

+ やーで明るさを調整します。

⑲ INPUT (入力切替) ボタン

メニューが表示されます。上 / 下キーで入力モードを選び ENTER ボタンで決定します。

入力モード(入力端子)	映像	音声
HDMI1	HDMI1 入力端子	HDMI1 入力端子 *1
HDMI2	HDMI2 入力端子	HDMI2 入力端子 *1
HDMI3	HDMI3 入力端子	HDMI3 入力端子 *1
VGA (RGB)	D-sub 入力端子	音声入力端子
Media Player	USB 端子	USB 端子

*1: 音声入力設定で、「音声入力端子」にも変更できます。

⑳ MENU ボタン

OSD メニューが表示されます。OSD メニューが 1 階層戻ります。

㉑ カーソルボタン

項目選択、調整値変更、カーソル移動などに使用します。

㉒ RETURN ボタン

OSD メニューが 1 階層戻ります。

3章 接続

この章の内容：

- ⇒ 配線図 (26 ページ)
- ⇒ コンピューターとの接続 (27 ページ)
- ⇒ HDMI 出力端子のある機器との接続 (28 ページ)
- ⇒ HDMI-CEC 対応コマンド (30 ページ)
- ⇒ 内部映像ソース (31 ページ)
- ⇒ メディアプレーヤー (31 ページ)
- ⇒ USB 機器との接続 (32 ページ)

お願い

本機または外部機器の主電源がオンの場合、ケーブルの抜き差しはおこなわないでください。

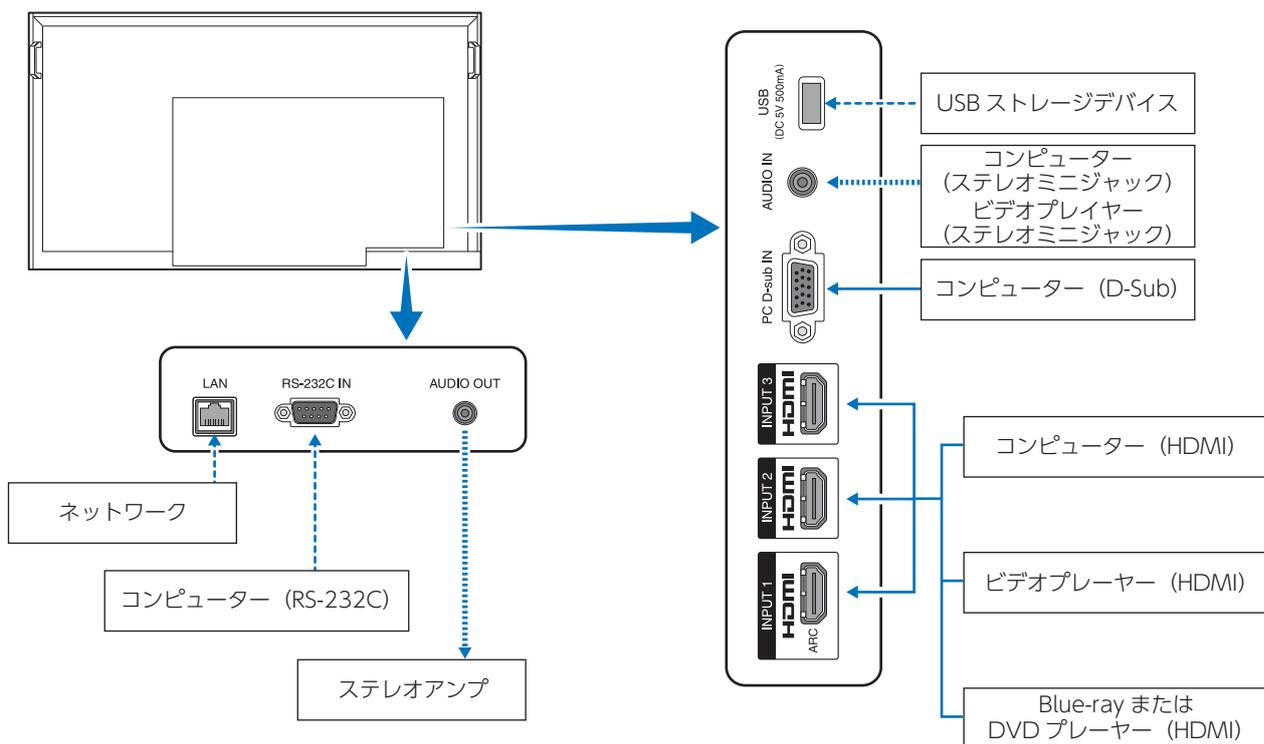
接続する前に

- コンピューターに接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の主電源を切ってください。
- それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

お知らせ

- 接続するオーディオ機器やコンピューターの音声出力端子の形状がステレオミニジャックの場合は、オーディオケーブルは抵抗なしを使用してください。
- 抵抗ありのオーディオケーブルを使用した場合、音量が大きくならなったり、音が出ない場合があります。
- USB ストレージデバイスは本機の主電源がオフのときに抜き差しすることをおすすめします。

配線図



----- : その他の信号

————— : ビデオ信号

..... : 音声信号

コンピューターとの接続

HDMI 出力機器との接続

本機は HDMI 出力付きプレーヤーやコンピューターなどと接続して使用することができます。詳しくは、プレーヤーなどの取扱説明書を参照ください。

- HDMI ケーブルは HDMI ロゴがついているものをご使用ください。
- HDMI 機器によっては、映像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ビデオカードまたはドライバーによっては映像を正しく表示することができない場合があります。
- HDMI 出力付きコンピューターと接続して使用する場合は、OSD メニューの「映像」→「アドバンス映像」→「オーバースキャン」を「自動」もしくは「オフ」に設定してください。
- 接続しているコンピューターの電源を入れ、その後本機の主電源を入れると映像が表示されないことがあります。その場合は、接続しているコンピューターの電源を入れ直してください。
- 入力信号の解像度が 4K(50 Hz/60 Hz) または HDCP 2.2 または HDR の場合は、OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「EDID」→「設定 2」に設定してください。正しく表示することができない場合は、「設定 0」または「設定 1」に設定してください。
- 4K 信号を入力するときはハイスピード対応もしくはプレミアムハイスピード対応の HDMI ケーブルをご使用ください。

HDMI 出力端子のある機器との接続

Blu-ray プレーヤー、ストリーミングメディアプレーヤーやゲーム機器などの高品質の映像と音声を 1 本の HDMI ケーブルで接続して使用することができます。接続した映像機器が 4K UHD の品質に対応している場合、コンテンツは 4K UHD で表示されます。本機の映像入力機能は HDCP (High-Bandwidth Digital Content Protection) で保護された映像コンテンツに対応しています。

お知らせ

- 1080p、1080i、720p@50 Hz/60 Hz、480p@60 Hz、576p@50 Hz、480i@60 Hz、576i@50 Hz、3840 × 2160(24 Hz/25 Hz/30 Hz [設定 1] [設定 2])、3840 × 2160(50 Hz/60 Hz [設定 2])、4096 × 2160(24 Hz/25 Hz/30 Hz [設定 1])、4096 × 2160(50 Hz/60 Hz [設定 2]) に対応しています。
- HDMI ケーブルを接続するときは、HDMI 機器と本機の電源をオフにします。
- HDMI ケーブルは HDMI ロゴがついているものをご使用ください。
- HDMI の仕様により、お使いの HDMI ケーブルや HDMI 機器では映像を正しく表示することができない場合があります。
- HDCP の規格変更などがおこなわれた場合、本機が故障していなくても、デジタル入力信号の映像が表示されないことがあります。

ARC 機能のあるオーディオ機器との接続

ARC 対応 HDMI ケーブルを使用して本機の HDMI1 (ARC) 端子と ARC 対応のオーディオ機器を接続することにより、オーディオ機器に接続しているスピーカーから音声を聴くことができます。

- HDMI1 (ARC) 端子から出力される音声信号には、OSD メニューの音声設定の調節は反映されません。
- ARC が有効になっているとき、本機のスピーカーから音声は出力されません。
- 画面に表示している映像の音声は HDMI1 (ARC) 端子を通してオーディオ機器に出力されます。表示している映像の入力端子が対応していない音声信号は、HDMI1 (ARC) 端子から出力されません。各入力端子の対応信号については「仕様」を参照ください。

HDMI-CEC (Consumer Electronics Control)

HDMI-CEC により、HDMI ケーブルで接続した映像機器と本機との間のコントロール連携が可能になります。例えば、Blu-ray プレーヤーを再生するとディスプレイの電源もオンになり、リモコンを使わずに映像入力を Blu-ray プレーヤーに切り替えることができます。ただし、すべての機器間でコントロール連携がおこなわれるわけではなく、映像機器のメーカーによっては自社製のディスプレイやテレビのみにコントロール連携をおこなう場合があります。「HDMI-CEC 対応コマンド」(30 ページ) を参照してください。

映像機器と本機のコントロールが連携する場合、本機リモコンで映像機器を操作できます。

お知らせ

OSD メニューを使って CEC に関する設定をおこなうことができます。

CEC を有効にする

1. HDMI-CEC 対応機器を HDMI 端子に接続する。
リモコンの HDMI ボタンを押してください。
2. MENU ボタンを押して OSD 画面を表示する。
3. OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「CEC」→「CEC」→「オン」を選択する。
4. OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「CEC」→「デバイスリスト」にてリモコンの ENTER ボタンを押す。
デバイス検索が完了すると、接続されている機器のデバイス名が表示されます。
CEC 対応機器が検出されなかったときは、以下をご確認ください。
 - ・機器が接続されているか
 - ・機器の電源がオンになっているか
 - ・機器が CEC に対応しているか
 - ・CEC が有効になっているか機器のメーカーによっては、CEC 機能を別の呼びかたで示している場合があります。機器の取扱説明書を参照ください。
5. リモコンの RETURN ボタンを押す。

HDMI-CEC 対応コマンド

HDMI-CEC 対応機器を HDMI 端子に接続してください。

OSD メニュー	HDMI-CEC コマンド	動作内容	操作手順
CEC (Consumer Electronics Control)	One Touch Play	HDMI ケーブルで接続されている HDMI-CEC 対応機器が再生されると、ディスプレイの電源がオンになり、入力が自動で切り替わります。 ディスプレイの電源が既にオンしている場合は、HDMI ケーブルで接続されている HDMI-CEC 対応機器が再生されると入力が自動で切り替わります。	 <p>OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「CEC」→「CEC」→「オン」を選択します。</p>
	Remote Control Pass Through	リモコンによるボタン操作などを HDMI ケーブルで接続した HDMI-CEC 対応機器に転送することができます。 例) リモコンにて、HDMI-CEC 対応機器のメニューの一部を操作します。	
	Power Status	接続されている HDMI-CEC 対応デバイスから本機がオン状態にあるか電源待機状態にあるかの情報を取得する機能です。	
	System Information	接続されているデバイスの情報 (CEC version, Physical Address など) を取得する機能です。	
自動電源オフ	System Standby	リモコンにてディスプレイの電源をオフにすると、HDMI ケーブルで接続された HDMI-CEC 対応機器も連動して電源がオフになります。 接続されているレコーダーがテレビ番組を録画している場合は、ディスプレイからのシステムスタンバイの信号によらず、レコーダーの電源はオン状態のままとなる場合があります。 詳しくは、レコーダーのマニュアルを参照ください。	OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「CEC」→「自動電源オフ」で「有効」を選択します。
オーディオレシーバー	System Audio Control	ARC 対応のオーディオ機器を ARC 対応 HDMI ケーブルを使用して本機の HDMI 1 (ARC) 端子に接続してください。リモコンにある VOLUME+/VOLUME- ボタンを操作することで、HDMI ARC 対応のオーディオ機器に接続されているスピーカーの音量を調節することができます。 このとき本機のスピーカーから音声は出ず、MUTE 状態になります。	OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「CEC」→「オーディオレシーバー」で「有効」を選択します。
デバイスリスト	Device OSD Name Transfer	接続されているデバイスの名称を取得する機能です。	OSD メニューの「セットアップ」→「HDMI 設定」→「CEC」→「デバイスリスト」でリモコンの ENTER ボタンを押します。
	Routing Control	デバイス検索で表示された名称を選択し、HDMI-CEC 操作対象のデバイス入力を切り替える機能です。入力を切り替えた後のリモコン操作は選択したデバイスにのみ転送します。	

お知らせ

接続する機器によっては正しく動作しない場合があります。

内部映像ソース

メディアプレーヤー

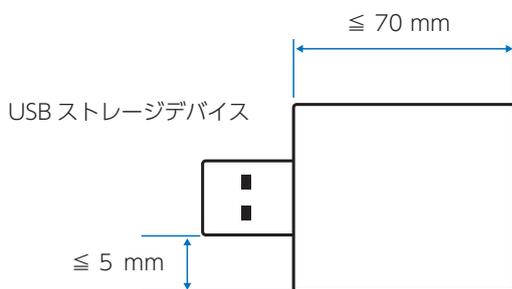
本機内蔵のメディアプレーヤー機能で、USB ストレージデバイスに保存している音声や映像ファイルを再生することができます。USB ストレージデバイスは、ディスプレイ側面のターミナルパネルに接続します。メディアプレーヤーの使い方については 40 ページを参照ください。

対応 USB ストレージデバイス

本機に接続した USB ストレージデバイスが認識されない場合は、フォーマット形式を確認してください。メディアプレーヤーで使用する USB ストレージデバイスは、FAT32 形式または FAT16 形式でフォーマットしてください。フォーマット方法については、お使いの Windows® の取扱説明書またはヘルプファイルを参照ください。

使用する USB ストレージデバイスのサイズは下図を参照ください。

本体の USB Type-A 端子に USB ストレージデバイスを接続してください。



お知らせ

市販されているすべての USB ストレージデバイスの動作を保証するものではありません。

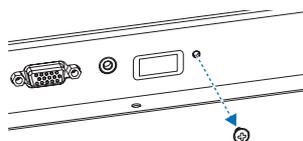
お願い

USB ストレージデバイスを USB Type-A 端子に接続しているかご確認ください。

USB メモリーカバーの取り付け

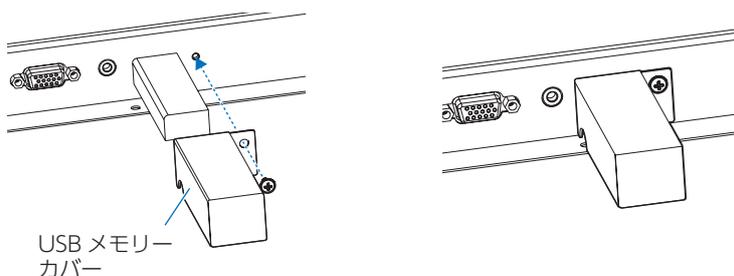
盗難防止のために USB メモリーカバーを取り付けることをおすすめします。

① 図の位置のネジを外します。



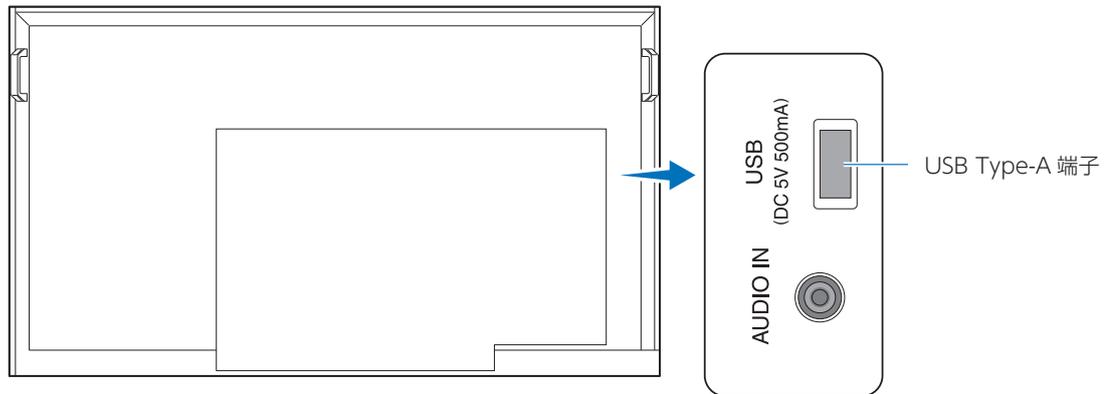
② USB メモリーを挿入します。

③ USB メモリーカバーを取り付け、①で外したネジで固定します。



USB 機器との接続

メディアプレーヤー機能を使用して画像や動画を表示する際は下図の USB Type-A 端子に USB ストレージデバイスを接続してください。



お願い

- USB ケーブルの端子形状および向きをよく確かめてから接続してください。
- 本機の電源がオンのときに USB ストレージデバイスを本機に接続 / 取り外ししないでください。本機の故障やデバイスに保存されたファイルの破損を避けるために、本機の電源がオフのときにデバイスを接続することをおすすめします。

4 章 基本操作

この章の内容：

- ⇒ 電源オンモードと電源オフモード (34 ページ)
- ⇒ リモコンの使用範囲 (36 ページ)
- ⇒ インフォメーション (37 ページ)
- ⇒ アスペクト変更 (38 ページ)
- ⇒ 画面調節 (OSD 機能) (39 ページ)
- ⇒ メディアプレーヤーメニューの使い方 (40 ページ)
- ⇒ メディアプレーヤーメニュー (40 ページ)

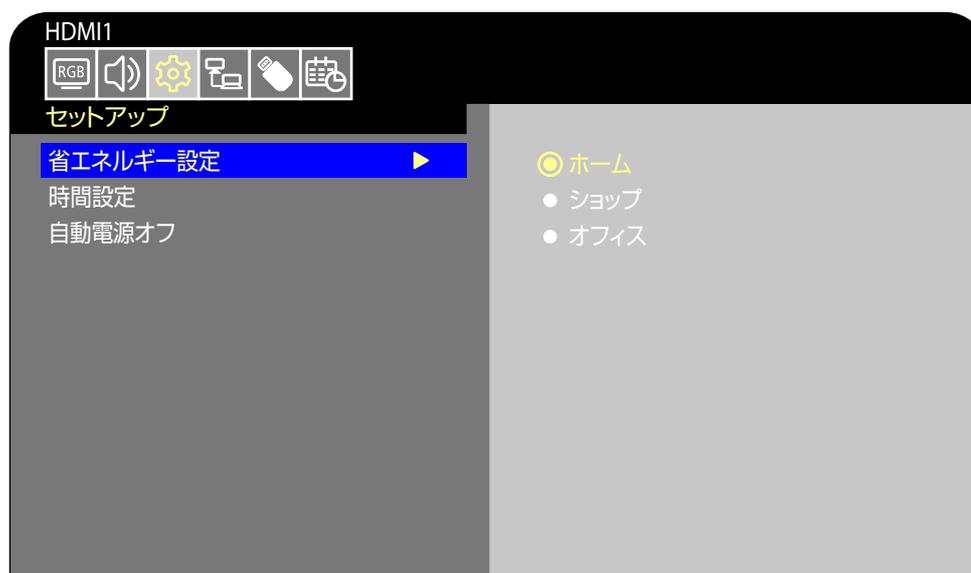
電源オンモードと電源オフモード

電源ランプの状態

モード	通常動作時 (オンモード)	入力信号待機	電源待機
電源ランプ	緑色点灯	赤色点滅	赤色点灯

省エネルギー設定

本機は、以下の3種類のモードを切り替えることができます。



本機のコントロールは、LAN、RS-232C を選択できますが、選択内容によって省エネルギーモードの動作が異なります。

お願い

ホーム (Home) モードやオフィス (Office) モードの入力信号待機状態で主電源が切れた場合、電源を入れなおすと入力信号待機状態ではなく、電源待機状態になります。

本体の電源ボタンやリモコンの POWER ボタンで電源を入れる必要があります。

設置時に本体の電源ボタンやリモコン受光部をふさがないようにご注意ください。

コントロールで「RS-232C」を選択している場合

ホーム (Home) モード / オフィス (Office) モード

- 信号がなくなると、「信号なし」が表示され、一定時間経過後に入力信号待機状態になります。
- 選択していた入力端子に信号が入ると、オンモードに復帰します。

ショップ (Retail) モード

- 信号がなくなっても、入力信号待機状態になりません。(オンモードを維持します)

コントロールで「LAN」を選択している場合

ホーム (Home) モード

- 信号がなくなると、「信号なし」が表示され、一定時間経過後に入力信号待機状態になります。
- 信号待機中に LAN 信号がない場合には、3 分後に低消費電力の入力信号待機状態になります。LAN 接続はできなくなります。
- リモコンで電源をオフにした場合で LAN 信号がない場合も、3 分後に低消費電力の電源待機状態になります。LAN 接続はできなくなります。
- 選択していた入力端子に信号が入ると、オンモードに復帰します。

ショップ (Retail) モード

- 信号がなくなっても、入力信号待機状態には移行しません。(オンモードを維持します)

オフィス (Office) モード

- 信号がなくなると、「信号なし」が表示され、一定時間経過後に入力信号待機状態になります。LAN 接続ができます。
- 選択していた入力端子に信号が入ると、オンモードに復帰します。



注意

ホームモードに設定中で LAN 接続が無い場合、自動で LAN の電源をオフにします。再度、LAN での制御が必要な場合は、本機に LAN を接続し電源をオンにしてください。

リモコンの使用範囲

リモコンの操作をするときは本機のリモコン受光部の方向にリモコンの先を向けてください。

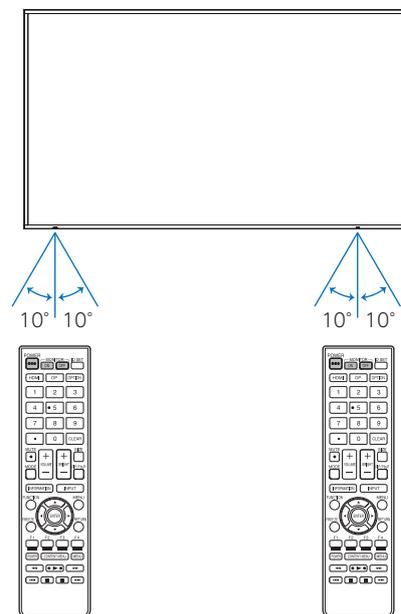
リモコン受光部から約 5 m 以内、上下左右に約 10° 以内です。

お知らせ

太陽の直射日光や強い光の当たるところ、または、蛍光灯の近くでは、リモコン操作がきかない場合があります。

リモコンの取り扱いについて

- 強い衝撃を与えないでください。
- 水に濡らさないでください。もし濡れた場合は、すぐにふき取ってください。
- 熱やスチームなどにあてないでください。
- 電池を廃棄する際は、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。
- 電池交換のとき以外はリモコンのふたを開けないでください。

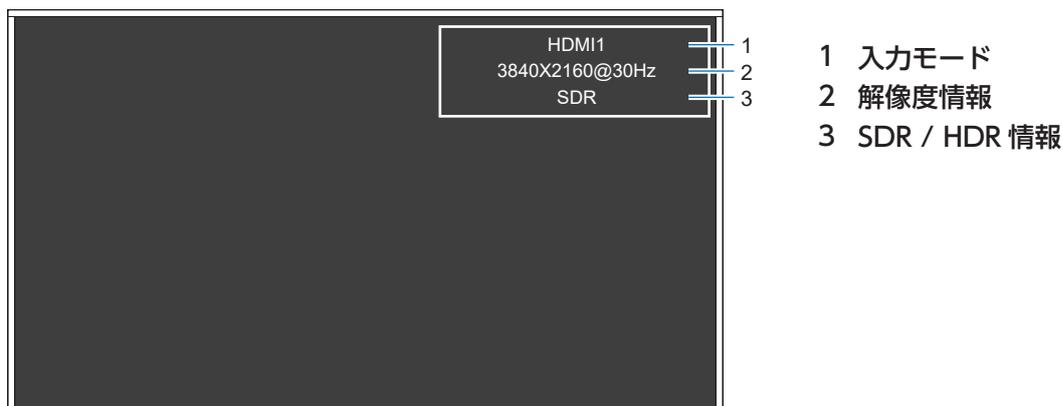


PN-HS751/PN-HY861/PN-HY751

PN-HS651/PN-HY651

インフォメーション

入力切り替え時、信号フォーマットが変わった場合に映像入力端子、解像度情報、IP アドレスなどの情報を表示します。



お知らせ

入力モードが [Media Player] の場合、インフォメーション OSD は表示されません。

ピクチャーモードの切り替え

リモコンの MODE ボタンを押すと、Picture Mode (ピクチャーモード) の設定が Dynamic (ダイナミック) / Standard (標準) / Conferencing (会議室) / HighBright (高輝度) / Custom (カスタム) / HDR 映像 (HDR Video) * で切り替わります。

* HDR 映像 (HDR Video) は、HDR 信号が入力された場合のみ設定できます。

アスペクト変更

リモコンの SIZE ボタンを押すと、ASPECT（映像の縦横比）の設定が、標準（Normal） / 1:1 / フル（Full） / ズーム（Zoom）で切り替わります。

お知らせ

入力モードが [Media Player] の場合は動作しません。

	標準 (Normal)	1:1	フル (Full)	ズーム (Zoom)
映像信号	入力信号のアスペクト比を維持して拡大 / 縮小します。 <ul style="list-style-type: none"> 縦 / 横のどちらかに黒帯が出る 縦 / 横とも画面切れなし 	入力信号の解像度通りのパネル画素数で表示します。 入力信号がパネル画素よりも大きい場合、アスペクト比を変えずに縮小表示します。	入力信号のアスペクト比を無視して拡大します。 <ul style="list-style-type: none"> 縦 / 横とも黒帯なし 縦 / 横とも画面切れなし 	入力信号のアスペクト比を維持して拡大します。 <ul style="list-style-type: none"> 縦 / 横とも黒帯なし 縦 / 横どちらかの一部が表示されない

お知らせ

営利目的または公衆に視聴されることを目的として喫茶店、ホテルなどにおいてアスペクト変更等を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどをおこないますと著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意願います。

画面調節 (OSD 機能)

本機には画面の調節が簡単にできる OSD (On Screen Display) 機能がついています。
OSD 機能により画面上に表示されるメニューを操作し、明るさなどの画面調節などをおこないます。

OSD 画面の構成 OSD 画面は、以下に示すような構成になっています。



以下に、各 OSD メニュー項目の機能を簡単に示します。メニュー内容の詳細は「OSD 調節リスト」(71 ページ) に一覧表示されています。



映像設定：規定のピクチャーモードの選択、色設定の手動調節、アスペクト比調節など、映像に関する設定をおこないます。



音声設定：音量やバランス、イコライザーの調節など、音声に関する設定をおこないます。



セットアップ設定：モニターインフォメーション表示、言語などの設定、工場出荷状態へのリセットをおこないます。



コントロール設定：ネットワーク情報などに関する設定をおこないます。



Media Player 設定：USB デモモードなどに関する設定をおこないます。



スケジュール設定：本機の電源制御のスケジュール作成およびスリープタイマーの設定をおこないます。

メディアプレーヤーメニューの使い方

メディアプレーヤーは、本機の USB Type-A 端子（23 ページ）に接続した USB ストレージデバイスに保存されている写真（静止画）、音楽、動画ファイルを再生する機能です。

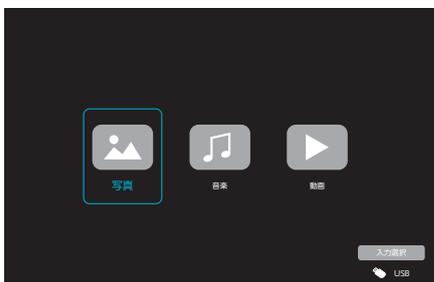
リモコンの INPUT ボタンを押し、「MediaPlayer」を選択してメディアプレーヤーメニューを表示します。

お願い

本機の USB Type-A 端子に、ファイルが保存された USB ストレージデバイスを装着してください。

メディアプレーヤーメニュー

USB ストレージデバイスに保存されている写真（静止画）、音楽、動画ファイルを再生する機能です。



「写真 (PHOTO)」 / 「音楽 (MUSIC)」 / 「動画 (MOVIE)」から再生するファイルの種類を選択します。

ファイル選択操作

- ファイル再生
リモコンの▲、▼、◀、▶ボタンでファイルを選び、▶（再生）ボタンを押します。一時停止するときは、|| ボタンを押します。
- ファイル選択再生
 - リモコンの▲、▼、◀、▶ボタンでファイルを選択します。
 - リモコンの ENTER ボタンを押して、選択したファイルにチェックマークを付けます。
 - チェックマークを付けたファイルは再生リストとして USB ストレージデバイスに保存されます。

お知らせ

- 選択したファイルは、フォルダーに表示されている順番で再生します。
- ファイルの名称は半角英数字を使用してください。

操作ボタン

- ファイル再生中にリモコンの ENTER ボタンを押すと、画面上に OSD 操作メニューが表示されます。
- OSD 操作メニューの選択項目を切り替えるときはリモコンの◀、▶ボタンで項目を選び、ENTER ボタンで決定します。
- OSD 操作メニューを非表示にするときは、リモコンの▼ボタンを押します。

スライドショー操作

- スライドショーを開始するときは▲、▼、◀、▶ボタンでファイルを選び、▶（再生）ボタンを押します。一時停止するときは、|| ボタンを押します。
- OSD 操作メニューでスライドショーを一時停止するときは、|| ボタンを選択します。再生を再開するときは、▶ ボタンを選択します。
- 前の画像に戻るときは◀を選択するか、リモコンの◀◀ボタンを押します。
- 次の画像に進むときは▶を選択するか、リモコンの▶▶ボタンを押します。
- スライドショーを停止するときは||を選択するか、リモコンの||ボタンを押します。

リピート再生

ファイル再生のリピート設定を選択できます。選択できるのは、以下のモードです。

Repeat - リピートなし

- フォルダー内のすべてのファイルが順番に 1 回再生されます。
- 複数のファイルにチェックマークを付けると、マークが付いたファイルが並び順に 1 回再生されます。

Repeat - 1 ファイルリピート

- 再生中のファイルが繰り返し再生されます。再生していない場合は、選択しているファイルが繰り返し再生されます。
- 複数のファイルにチェックマークを付けると、マークが付いたファイルのうち並び順が最初のファイルが繰り返し再生されます。

Repeat - 全リピート

- フォルダー内のすべてのファイルが順番に繰り返し再生されます。
- 複数のファイルにチェックマークを付けると、マークが付いたファイルが並び順に繰り返し再生されます。

その他の機能

- ◻ ボタンを選択すると、ファイルのプレイリストを確認できます。また、再生するファイルをリストから選択できます。
- 再生中に◻ ボタンを選択すると、表示中のファイル情報を表示できます。

動画/音楽表示操作

- スライドショーを開始するときにはリモコンの▲、▼、◀、▶ ボタンでファイルを選び、▶ (再生) ボタンを押します。一時停止するときは、|| ボタンを押します。
- OSD 操作メニューでスライドショーを一時停止するときには、⏏ を選択します。再生を再開するときは、▶ を選択します。
- 早送りするときは▶ を選択します。**2 倍速、4 倍速、8 倍速、16 倍速、32 倍速** (音声は出力されません。) (32 倍速は動画再生時のみ選択可能です)
- 早戻しするときは◀ を選択します。**2 倍速、4 倍速、8 倍速、16 倍速、32 倍速** (音声は出力されません。) (32 倍速は動画再生時のみ選択可能です)
- 前のファイルに戻るときは◀ を選択するか、リモコンの◀◀ ボタンを押します。
- 次のファイルに進むときは▶ を選択するか、リモコンの▶▶ ボタンを押します。
- 再生を停止するときは⏏ を選択するか、リモコンの■ ボタンを押します。

■ リピート再生

ファイル再生のリピートを選択できます。選択できるのは、以下のモードです。

- リピートなし

- フォルダー内のすべてのファイルが順番に 1 回再生されます。
- 複数のファイルにチェックマークを付けると、マークが付いたファイルが並び順に 1 回再生されます。

- 1 ファイルリピート

- 再生中のファイルが繰り返し再生されます。再生していない場合は、選択しているファイルが繰り返し再生されます。
- 複数のファイルにチェックマークを付けると、マークが付いたファイルのうち並び順が最初のファイルが繰り返し再生されます。

- 全リピート

- フォルダー内のすべてのファイルが順番に繰り返し再生されます。
- 複数のファイルにチェックマークを付けると、マークが付いたファイルが並び順に繰り返し再生されます。

■ その他の機能

-  を選択すると、ファイルのプレイリストを確認できます。また、再生するファイルをリストから選択できます。
- 再生中に  を選択すると、表示中のファイル情報を表示できます。

お知らせ

- 使用できるのは USB マスストレージクラスのデバイスのみです。
- 全ての USB 機器に対して、その動作を保証するものではありません。
- USB ハブは使用しないでください。
- 複数のパーティションがある USB ストレージデバイスには対応していません。
- 本機の USB Type-A 端子は、5V / 500mA に対応していますが、500mA を超える USB 機器を接続する場合は、USB 機器に付属の AC 変換アダプタか外部電源を使用することをおすすめします。
- FAT16 または FAT32 でフォーマットされた USB ストレージデバイスをコンピューターに接続すると、「スキャンして修復」のメッセージが表示されることがあります。その場合は、「スキャンおよび修復」を実行してください。

USB のデータ形式

対応ファイルシステム	FAT16(最大 2 GB)、 FAT32(最大 4 GB)		
最大フォルダー階層数	9		
最大写真枚数	997		
写真モード			
拡張子	データ形式	画像最小解像度(横 x 縦)	画像最大解像度(横 x 縦)
JPEG、JPG、JPE	ベースライン JPEG	75x75 ピクセル	15,360x8,640 ピクセル
音楽モード			
拡張子	データ形式	最大ビットレート	最大チャンネル数
MP3	MPEG1/2 Layer3(MP3)	320 kbps	2ch
動画モード			
コンテナフォーマット	対応映像コーデック		対応音声コーデック
MPG、MPEG	MPEG1、MPEG2、MPEG4		LPCM、MP3、AAC
TS	MPEG2、H.264、HEVC/H.265		LPCM、MP3、AAC
MP4	MPEG2、MPEG4、H.263、H.264、HEVC/H.265		LPCM、MP3、AAC
映像コーデック	映像最大ビットレート *2	最大解像度(横 x 縦)	
MPEG1	40 Mbps	1920x1080 @ 30 Hz	
MPEG2	40 Mbps	1920x1080 @ 30 Hz	
MPEG4	40 Mbps	1920x1080 @ 30 Hz	
H.263	40 Mbps	1920x1080 @ 30 Hz	
H.264	135 Mbps	3840x2160 @ 60 Hz	
HEVC/H.265	100 Mbps	3840x2160 @ 60 Hz	
音声コーデック	音声最大ビットレート *2	最大チャンネル数	
LPCM	1.5 Mbps	5.1ch*1	
MPEG1/2 Layer3(MP3)	320 kbps	2ch	
AAC	AAC-LC:576 kbps HE-AAC v1: 288 kbps HE-AAC v2: 144 kbps	5.1ch*1	

*1： 2ch に変換して再生されます。

*2： 映像、音声の最大ビットレートを組み合わせた場合、スムーズに再生されない場合があります。

お知らせ

- 上記の条件が満たされていても、動画ファイルを再生できないことがあります。
ビットレートによっては、ファイルを正しく再生できないことがあります。
本機が対応していないコーデックで作成された動画ファイルは再生できません。
- カラーフォーマットが YUV(YCbCr) 形式のみ対応しています。RGB、CMYK 形式のファイルは正常に再生できません。
- スライドショーを利用する場合は、YUB(YCbCr) 4:2:0 の画像フォーマットを利用ください。

5 章 高度な操作

この章の内容：

- ⇒ 電源スケジュールの作成 (44 ページ)
- ⇒ ピクチャーモードの使い方 (45 ページ)
- ⇒ セキュリティー設定とボタン操作のロック (46 ページ)
- ⇒ ボタン操作のロック (47 ページ)

電源スケジュールの作成

スケジュール機能により、本機の電源オンと電源待機状態を任意の時刻に切り替えることができます。

スケジュールの作成：

- OSD メニューの「スケジュール」を表示する。
 - リモコンの▲/▼ボタンで「時刻設定」を選択します。
 - リモコンの ENTER ボタンを押します。リモコンの◀、▶ボタンを押すことで、時間と分のエリアを移動できます。
 - リモコンの▲/▼ボタンで時刻を設定します。
- 現在時刻の設定完了後に、リモコンの MENU ボタンを押します。
- リモコンの▲/▼ボタンで「スケジュール設定」を選択します。
 - リモコンの ENTER ボタンを押します。「電源オン設定」にカーソルを合わせ、リモコンの ENTER ボタンを押すと「電源オン設定」が有効になります。リモコンの◀、▶ボタンを押すことで、時間と分のエリアを移動できます。
リモコンの▲/▼ボタンで時刻を設定します。



電源オン設定：無効状態



電源オン設定：有効状態



- リモコンの◀、▶ボタンを押して、「電源オフ設定」にカーソルを合わせ、リモコンの ENTER ボタンを押すと「電源オフ設定」が有効になります。リモコンの◀、▶ボタンを押すことで、時間と分のエリアを移動できます。
リモコンの▲/▼ボタンで時刻を設定します。

電源オフ設定：無効状態



電源オフ設定：有効状態



- スケジュールの設定完了後に、リモコンの MENU ボタンもしくは RETURN ボタンを押して、ひとつ前の OSD 画面に戻ります。

ピクチャーモードの使い方

ピクチャーモードは「ピクチャーモード一覧」表のような用途に向けて設定されています。

ピクチャーモードを変更する：

OSD メニューの「映像」 → 「ピクチャーモード」、またはリモコンの「MODE」 ボタンで表示モードを選択します。

HDR 映像 → ダイナミック → 標準 → 会議室 → 高輝度 → カスタム



ピクチャーモード一覧

ピクチャーモード	目的
HDR 映像	HDR フォーマットの映像設定（HDR 信号入力時のみ選択可能となります）
ダイナミック	コントラストを強調した映像設定
標準	標準の映像設定
会議室	テレビ会議等に適した映像設定
高輝度	外光の明るい環境に適した映像設定
カスタム	任意の設定

セキュリティ設定とボタン操作のロック

通常、ディスプレイはリモコンや本体コントロールパネルのボタンを使って誰でも操作できます。セキュリティを設定し、ロックをかけることで、権限を持たない人による本機の使用や設定の変更を禁止することができます。

以下のセキュリティ機能、ロック機能を説明します。

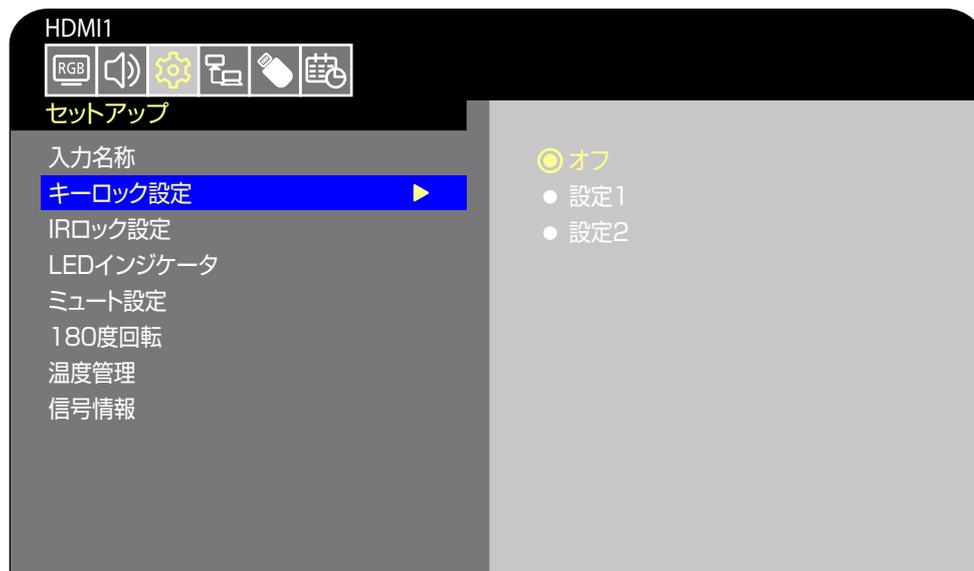
- 本体コントロールパネルのボタン操作をロックする
- リモコンのボタン操作をロックする

ボタン操作のロック

リモコンや本体コントロールパネルのボタンを操作しても本機が動作しないようロックすることができます。設定の変更に必要なボタンにはロックをかけないようにすることもできます。

本体コントロールパネル上のボタン操作をロックする

「キーロック設定」により、本体コントロールパネル上のボタンによる本機の操作をロックします。



1. OSDメニューの「セットアップ」→「その他の設定」→「キーロック設定」を選択します。
2. キーロックの有効範囲を選択します。
 - **オフ** – すべてのボタンが動作します。
 - **設定1** – 電源ボタンと入力モード切替機能のみ動作します。
 - **設定2** – 全てのボタンをロックします。(電源待機時は電源ボタンのみ動作します)

お知らせ

設定1または設定2を選択した3秒後にロック機能が有効になります。

本体のボタン操作のロックを解除する

本機をオンモードにした状態で、以下の操作をおこなってください。

- **OSDメニュー** – ロックを解除して通常のボタン動作に戻すには、リモコンを操作して、キーロック設定で「オフ」を選択します。
- **本体のボタン** – ロックを解除して通常のボタン動作に戻すには、メニューボタンを5秒以上押してください。

リモコンのボタン操作をロックする

「IR ロック設定」により、リモコンのボタンによる本機の操作をロックします。



1. OSDメニューの「セットアップ」→「その他の設定」→「IR ロック設定」を選択します。
2. キーロックの有効範囲を選択します。
 - **オフ** – すべてのボタンが動作します。
 - **設定1** – POWER ボタンと INPUT ボタンのみ動作します。
 - **設定2** – 全てのボタンをロックします。(電源待機時は POWER ボタンのみ動作します)

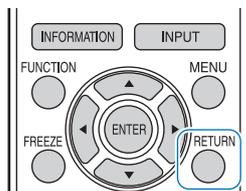
お知らせ

設定1または設定2を選択した3秒後にロック機能が有効になります。

リモコンのボタン操作のロックを解除する

本機をオンモードにした状態で、以下の操作をおこなってください。

- **OSDメニュー** – ロックを解除して通常のボタン動作に戻すには、本体のボタンを操作して、IR ロック設定で「オフ」を選択します。
- **リモコン** – ロックを解除して通常のボタン動作に戻すには、RETURN ボタンを5秒以上押してください。



6章 外部制御

この章の内容：

- ⇒ RS-232C 経由でのディスプレイ制御 (50 ページ)
- ⇒ LAN 経由でのディスプレイ制御 (51 ページ)
- ⇒ HTTP を使用したブラウザによるネットワークの設定 (53 ページ)
- ⇒ コマンドによる制御 (55 ページ)

外部機器との接続方法

ディスプレイとコンピュータなどの外部機器との接続方法には、次の 2 つがあります。

- RS-232C 経由での接続
RS-232C ケーブルを使用して、ディスプレイとコンピュータを接続します。
- ネットワーク (LAN) 経由での接続
LAN ケーブルを使用して、ディスプレイとコンピュータを接続します。

RS-232C 経由でのディスプレイ制御

本機の RS-232C 端子とコンピューターの RS-232C 端子をリバースタイプ（クロスタイプ）の RS-232C ケーブル（市販）で接続するとコンピューターから本機を制御することができます。

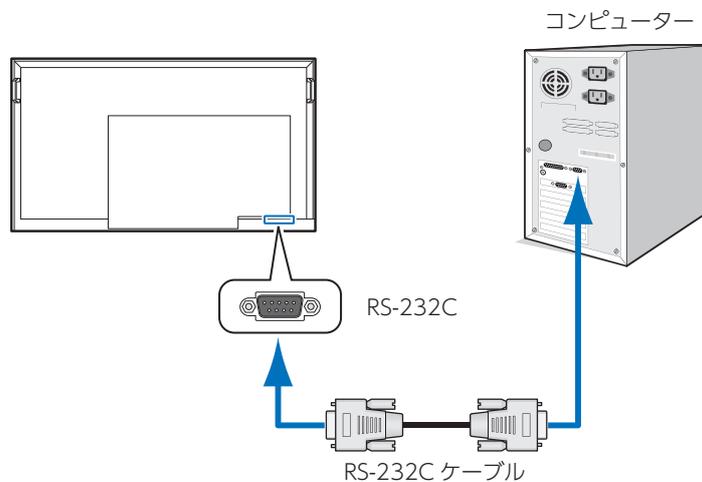
お知らせ

「コントロール設定」の「コントロールインターフェース」を「RS-232C」に設定してください（77 ページ）。

接続方法

本機とコンピューター

- 接続はコンピューターと本機の主電源を切ってからおこなってください。
- 最初にコンピューターを立ち上げてから本機の主電源を入れてください。
- RS-232C で接続されたディスプレイを制御する場合は、本取扱説明書の「外部制御」内の「コマンドによる制御」を参照ください。



お知らせ

- コンピューターの 25 ピンシリアルポートと接続する場合は変換アダプターが必要です。
- 変換アダプターについてはお買い上げの販売店へお問い合わせください。
- ピン配列については「ピンの配列 RS-232C input/output」を参照してください。

本機は RS-232C コントロール用として RXD、TXD および GND ラインを使用します。リバースタイプ（クロスタイプ）の RS-232C ケーブル（市販）を使用してください。

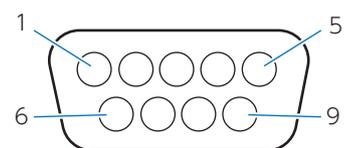
ピンの配列

RS-232C input / output

Pin No	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Name	NC	RXD	TXD	NC	GND	NC	NC	NC	NC

ディスプレイは RS-232C の制御に RXD、TXD、GND を使用します。

D-SUB 9P（ディスプレイ側）



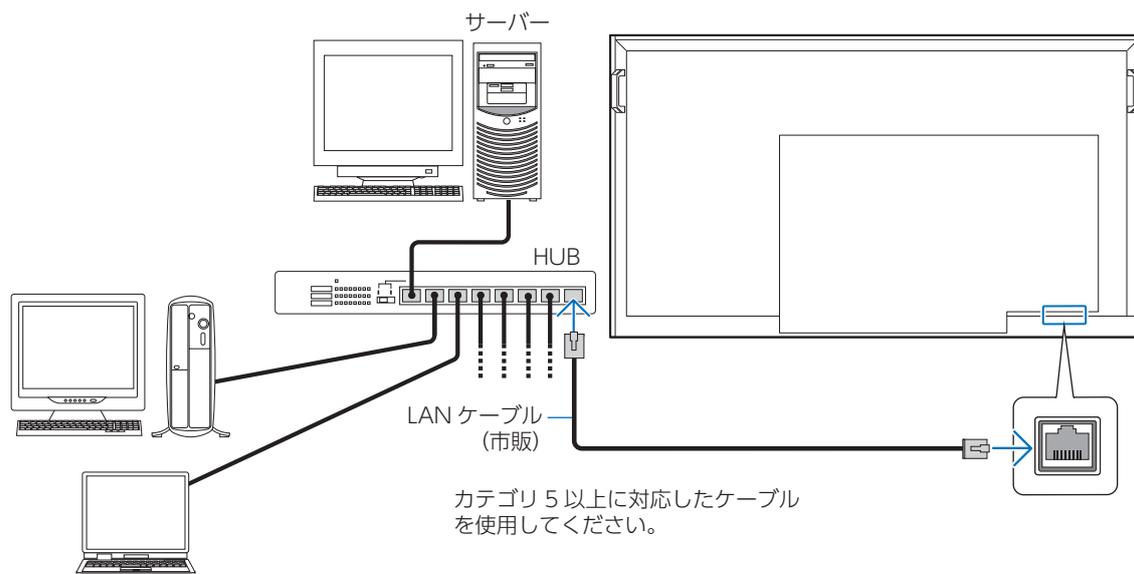
LAN 経由でのディスプレイ制御

本機をネットワークに接続する

本機には LAN ポート (RJ-45) が標準装備されています。本機をネットワークに接続すると、コンピューターからネットワークを経由して本機を制御することができます。本機を LAN 環境で使用する場合は、本機に IP アドレスなどを設定する必要があります (77 ページ)。

DHCP ネットワークに接続した場合自動的に本機の IP アドレスを取得します。

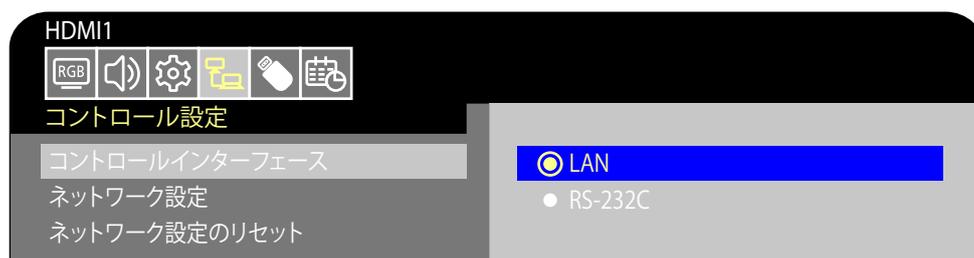
接続例



本機で LAN によるコマンド制御を有効にするには、OSD メニューの「コントロールインターフェース」と Web ブラウザーの「TCP」の両方の設定を確認してください。

MENU でコントロールインターフェースを LAN に変更

「コントロール設定」の「コントロールインターフェース」を「LAN」に設定してください (77 ページ)。



Web ブラウザーから TCP 接続を有効にする

初期状態ではコマンドによるディスプレイ制御が無効になっています。Web ブラウザーからディスプレイにアクセスし、TCP 内の有効を選択します。

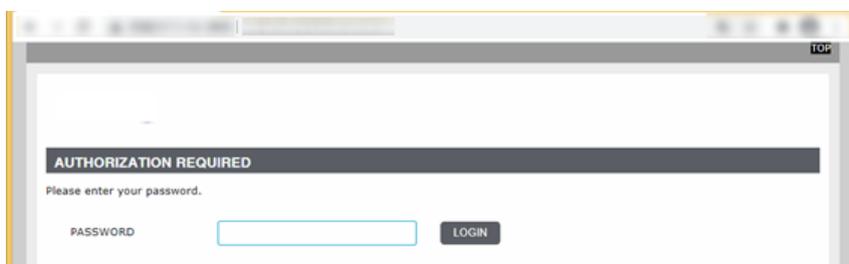
1. ディスプレイの IP アドレスを確認する。
リモコンの INFORMATION ボタンを 2 回押し、製品情報 2 の IP アドレスを確認してください。

製品情報 2	
RS-232C/LAN	LAN
DHCP CLIENT	オン
IP アドレス:	169. 254. 150. 43
サブネットマスク:	255. 255. 0. 0
デフォルトゲートウェイ:	0. 0. 0. 0
優先DNS:	0. 0. 0. 0
代替DNS:	0. 0. 0. 0
MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX

2. PC でブラウザーを立ち上げディスプレイにアクセスする。
URL : http://(ディスプレイの IP アドレス)



3. ログインする。
初期パスワード : admin



4. パスワードの変更 (初めてのアクセスの場合)
初回アクセスの場合、パスワード変更が求められます。
パスワードを PASSWORD と CONFIRMATION の 2 ヶ所に入力し [SAVE] をクリックします。

PASSWORD SETTINGS	
Changes the administrator password for accessing the device	
PASSWORD	*****
CONFIRMATION	*****
<input type="button" value="SAVE"/>	

5. TCP を有効に変更する。
ENABLE をチェックし [SAVE] をクリックします。PORT は 10008 から変更しないでください。

TCP SETTINGS	
TCP	<input checked="" type="radio"/> ENABLE <input type="radio"/> DISABLE
PORT	10008
<input type="button" value="SAVE"/>	

HTTP を使用したブラウザーによるネットワークの設定

概要

LAN ケーブル（市販）を接続すると HTTP サーバー機能を使って本機に LAN の設定がおこなえます。

本機は「JavaScript」および「Cookie」を利用していますので、これらの機能が利用可能な設定をブラウザーに対しておこなってください。設定方法はブラウザーにより異なりますので、それぞれのソフトウェアにあるヘルプなどの説明を参照ください。

HTTP サーバー機能へのアクセスは、本機とネットワークで接続されたコンピューターで Web ブラウザーを起動し、以下の URL を入力することでおこなえます。

ネットワーク設定

http://〈本機の IP アドレス〉

(例) 本機の IP アドレスが「192.168.73.1」の場合
ネットワーク設定へのアクセスはアドレスまたは URL の入力欄へ
http://192.168.73.1/index.html と指定します。

お知らせ

- 工場出荷時の IP アドレス取得の設定は「自動」です。リセット後も IP アドレスは自動的に取得されます。
- ご使用のネットワーク環境によっては、表示速度やボタンの反応が遅くなったり、操作を受け付けなかったりすることがあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
また続けてボタン操作をおこなうとディスプレイが応答しなくなることがあります。その場合はしばらく待ってから再度操作をおこなってください。しばらく待っても応答が無い場合は、本機の主電源を入れなおしてください。
- Web ブラウザーでネットワーク設定画面が表示されない場合は、[Ctrl] + [F5] キーを押して Web ブラウザーの画面表示を更新してください。それでも表示されない場合は Web ブラウザーのキャッシュを消去してください。

使用前の準備

ブラウザーによる操作をおこなう前にあらかじめ本機に市販の LAN ケーブルを接続してください。

「コントロール設定」の「コントロールインターフェース」を「LAN」に設定してください（77 ページ）。プロキシサーバーの種類や設定方法によっては、プロキシサーバーを経由したブラウザー操作ができないことがあります。プロキシサーバーの種類にもよりますがキャッシュの効果により実際に設定されているものが表示されない、ブラウザーから設定した内容が反映しないなどの現象が発生することがあります。プロキシサーバーはできるだけ使用しないことをおすすめします。

ブラウザーによるアクセス方法

以下の URL を入力し HOME 画面を表示します。HOME 画面左側にある各リンクをクリックして設定画面に入ります。

http://〈本機の IP アドレス〉

初期ログインパスワードは、「admin」になります。

ログイン後ブラウザーのパスワード変更の表示がされます。変更すると設定メニューを表示します。

Web ページを使った OSD メニュー操作

以下のリンクでは OSD メニューにあるネットワークに関する機能と同等の設定ができます。

INPUT SOURCE: HDMI1 Top																													
STATUS																													
OVERVIEW																													
PROTOCOL																													
TCP																													
NAME																													
NETWORK																													
SYSTEM																													
LOGOUT																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">STATUS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">SYSTEM</td> </tr> <tr> <td>MODEL NAME</td> <td>XXXXX</td> </tr> <tr> <td>SERIAL</td> <td>XXXXXXXXXX</td> </tr> <tr> <td>FIRMWARE VERSION</td> <td>Vx.x.x / Vx.x.x</td> </tr> <tr> <td>LOCAL TIME</td> <td>WWW MMM DD XX:XX 20YY</td> </tr> <tr> <td>UPTIME</td> <td>XXh XXm XXs</td> </tr> <tr> <td colspan="2">NETWORK</td> </tr> <tr> <td>IP ADDRESS</td> <td>192.168.0.10</td> </tr> <tr> <td>SUBNET MASK</td> <td>255.255.255.0</td> </tr> <tr> <td>DEFAULT GATEWAY</td> <td>0.0.0.0</td> </tr> <tr> <td>DNS PRIMARY</td> <td>0.0.0.0</td> </tr> <tr> <td>DNS SECONDARY</td> <td>0.0.0.0</td> </tr> <tr> <td>MAC Address</td> <td>XX:XX:XX:XX:XX:XX</td> </tr> </tbody> </table>	STATUS		SYSTEM		MODEL NAME	XXXXX	SERIAL	XXXXXXXXXX	FIRMWARE VERSION	Vx.x.x / Vx.x.x	LOCAL TIME	WWW MMM DD XX:XX 20YY	UPTIME	XXh XXm XXs	NETWORK		IP ADDRESS	192.168.0.10	SUBNET MASK	255.255.255.0	DEFAULT GATEWAY	0.0.0.0	DNS PRIMARY	0.0.0.0	DNS SECONDARY	0.0.0.0	MAC Address	XX:XX:XX:XX:XX:XX
STATUS																													
SYSTEM																													
MODEL NAME	XXXXX																												
SERIAL	XXXXXXXXXX																												
FIRMWARE VERSION	Vx.x.x / Vx.x.x																												
LOCAL TIME	WWW MMM DD XX:XX 20YY																												
UPTIME	XXh XXm XXs																												
NETWORK																													
IP ADDRESS	192.168.0.10																												
SUBNET MASK	255.255.255.0																												
DEFAULT GATEWAY	0.0.0.0																												
DNS PRIMARY	0.0.0.0																												
DNS SECONDARY	0.0.0.0																												
MAC Address	XX:XX:XX:XX:XX:XX																												

ネットワーク設定

HOME 画面左側にある NETWORK をクリックして設定画面に入ります。

INPUT SOURCE: HDMI1 Top																	
STATUS																	
PROTOCOL																	
TCP																	
NAME																	
NETWORK																	
SYSTEM																	
LOGOUT																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">NETWORK SETTINGS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">INTERFACE</td> </tr> <tr> <td>DHCP</td> <td>Off</td> </tr> <tr> <td>IP ADDRESS</td> <td>192.168.0.10</td> </tr> <tr> <td>SUBNET MASK</td> <td>255.255.255.0</td> </tr> <tr> <td>DEFAULT GATEWAY</td> <td>0.0.0.0</td> </tr> <tr> <td>DNS PRIMARY</td> <td>0.0.0.0</td> </tr> <tr> <td>DNS SECONDARY</td> <td>0.0.0.0</td> </tr> </tbody> </table>	NETWORK SETTINGS		INTERFACE		DHCP	Off	IP ADDRESS	192.168.0.10	SUBNET MASK	255.255.255.0	DEFAULT GATEWAY	0.0.0.0	DNS PRIMARY	0.0.0.0	DNS SECONDARY	0.0.0.0
NETWORK SETTINGS																	
INTERFACE																	
DHCP	Off																
IP ADDRESS	192.168.0.10																
SUBNET MASK	255.255.255.0																
DEFAULT GATEWAY	0.0.0.0																
DNS PRIMARY	0.0.0.0																
DNS SECONDARY	0.0.0.0																

DHCP	<p>IP アドレスの設定方法を選択します。</p> <p>Off : 固定のネットワーク設定を設定します。</p> <p>On : ネットワーク上の DHCP サーバーから各種ネットワーク設定を取得します。</p> <p>Manual DNS : ネットワーク上の DHCP サーバーから各種ネットワーク設定を取得しますが、DNS は手動で設定します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 接続に関して問題が発生した場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。
IP ADDRESS	[DHCP] が [Off] の場合に、本機を接続するネットワークにおける本機の IP アドレスを設定します。
SUBNET MASK	[DHCP] が [Off] の場合に、本機を接続するネットワークのサブネットマスクを設定します。
DEFAULT GATEWAY	[DHCP] が [Off] の場合に、本機を接続するネットワークのデフォルトゲートウェイを設定します。設定を削除する場合は、[0.0.0.0] を設定します。
DNS PRIMARY	<p>本機を接続するネットワークの優先 DNS サーバーの IP アドレスを設定します。</p> <p>お知らせ</p> <p>設定を削除する場合は、[0.0.0.0] を設定します。</p>
DNS SECONDARY	<p>本機を接続するネットワークの代替 DNS サーバーの IP アドレスを設定します。</p> <p>お知らせ</p> <p>設定を削除する場合は、[0.0.0.0] を設定します。</p>

コマンドによる制御

RS-232C 端子やネットワーク (LAN) 経由で接続した外部機器とコマンドを送受信することでディスプレイの制御ができます。コマンドについては、本取扱説明書の 82 ページ「RS-232C コマンド一覧表」を参照ください。

コンピューターで本機を制御する (RS-232C)

コンピューターの RS-232C (COM ポート) を利用して、コンピューターから本機を制御することができます。

通信仕様

コンピューター側の RS-232C 通信仕様を次のように設定してください。

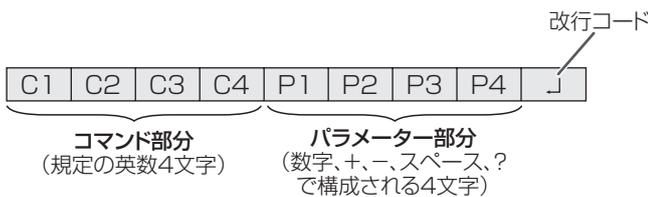
ボーレート	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	なし

ストップビット	1ビット
フロー制御	なし

通信手順

コマンド

コンピューターから本機にコマンドを送ると、それに応じたレスポンスが返ってきます。



[例] VOLM0030
VOLM_ _ _ 30

- ※ パラメーター部分が 4 文字に足りない場合は、スペース (「_」) で 4 文字になるように調整してください。
(「J」は改行コード (0DH, 0AH または 0DH))
- × VOLM30 J
- VOLM_ _ _ 30 J

パラメーター部分が 5 文字以上の場合は、スペースを使用せず、指定の文字数でパラメーターを指定してください。

[例] PASS012345

RS-232C コマンド一覧表 (82 ページ) の中で、「方向」に「R」と入っているコマンドについては、「?」をパラメーターにすることにより、現在の設定値を返します。

[例]

VOLM ? ? ? ?	← コンピューターから本機へ (現在の音量設定値は?)
30	← 本機からコンピューターへ (設定値: 30)

レスポンス

コマンドが正しく実行された場合

O K J ← 改行コード (0DH, 0AH)

コマンドの終了後、返信されます。

コマンドが実行できなかった場合

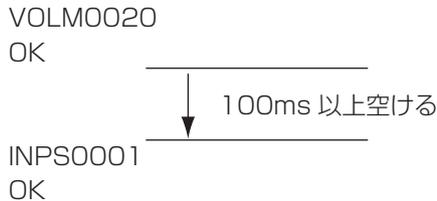
E R R J ← 改行コード (0DH, 0AH)

お知らせ

- 該当するコマンドがない場合や、現在の状態で使用できないコマンドを使用した場合などに「ERR」が返信されます。
- コンピューターと本機の接続が不完全な場合など、通信自体が成立しない状態では、「ERR」を含め返信はありません。
- 周囲環境によるノイズ等が原因で、正しくコマンドが受信できず「ERR」が返信される場合があります。システムやソフトウェアで、コマンドの再送信 (リトライ) をおこなう等配慮してください。

通信間隔について

- コマンドのバイト送信間隔は 100ms 以内にしてください。
- 必ず「OK」または「ERR」が返ってきたあとに次のコマンドを送信してください。
また、コマンドレスポンスに対するタイムアウト時間を設定するときは、10 秒以上に設定してください。
- コマンドレスポンスから次のコマンド送信までは、100ms 以上の間隔を空けてください。



お知らせ

- 電源「入」または「切」コマンドを送信するときは、送信するアプリケーション側でバッファをクリアすることをお勧めします。
- 以下のコマンドを送信した場合は、コマンドレスポンスを受信後、指定の間隔を空けてから次のコマンドを送信してください。
 - オールリセットコマンド：約 30 秒間
 - 電源「入」または「切」コマンド：約 15 秒間
 - 入力切替コマンド：約 10 秒間

コンピューターで本機を制御する (LAN)

ターミナルソフトなどを使い、LAN を経由して、RS-232C コマンド (82 ページ) で本機を制御することができます。Web ブラウザーから TCP 接続を有効にしてください。(52 ページ)ターミナルソフトの説明書も併せてお読みください。

通信仕様

コンピューター側の LAN の通信仕様を次のように設定してください。

項目	詳細
プロトコル	TCP
ポートナンバー	10008 (変更不可)
コミュニケーション速度	自動設定 (10/100 Mbps)

1. 本機と接続する。

- ① IP アドレス、ポートナンバーを指定し、本機と接続する。
接続に成功すると、「Login:」が返信されます。
- ② ユーザー名 (83 ページ) を送信する。
 - 「ユーザー名」 + 「□」を送信してください。
 - ユーザー名を設定していない場合は、「□」を送信してください。
 - 送信に成功すると、「□ Password:」が返信されます。
- ③ パスワード (83 ページ) を送信する。
 - 「パスワード」 + 「□」を送信してください。
 - パスワードを設定していない場合は、「□」を送信してください。
 - 送信に成功すると、「OK □」が返信されます。

2. コマンドを送信し、本機を制御する。

- コマンドは RS-232C と同じです。通信手順 (55 ページ) に従い操作してください。

- RS-232C コマンド一覧表 (82 ページ) にあるコマンドが使えます。

3. 本機との接続を切断し、終了する。

- ① 「BYE □」を送信する。
送信に成功すると、「goodbye □」が返信され、接続が切断されます。

お知らせ

- 通信のない時間が、5 分間経過すると切断されます。

7章 困ったとき

この章の内容：

- ⇒ 故障かな?と思ったら (58 ページ)
- ⇒ 表示されないときは (58 ページ)
- ⇒ 表示がおかしいときは (59 ページ)
- ⇒ 案内画面/注意画面が表示されたら (60 ページ)
- ⇒ その他 (コンピューターと接続している場合) (60 ページ)
- ⇒ その他 (リモコン、スピーカー) (60 ページ)
- ⇒ その他 (RS-232C または LAN で接続している) (61 ページ)
- ⇒ メディアプレーヤーを使用するとき (61 ページ)
- ⇒ 映像機器を使用するとき (61 ページ)

故障かな？と思ったら

このようなときは、チェックしてください。

表示されないときは

症状	状態	原因と対処	参照
画面に何も映らない	電源ランプが点灯しない場合 OSDメニューの「セットアップ」 →「その他の設定」→「LEDインジケータ」が「オン」の場合	電源コードが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P.12
		電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。	
	電源ランプが緑色に点灯している場合	信号入力が無い入力端子が選択されている可能性があります。入力切替ボタンを押して、入力端子を切り替えてください。	P.22
		OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P.39
		● OSD画面が表示されない場合は故障の可能性があります。販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。	P.81
		● OSD画面が正常に表示されれば故障ではありません。「映像設定」の「バックライト」と「コントラスト」を調整してください。	P.73
	電源ランプが赤色に点滅している場合	● OSD画面が正常に表示され、「バックライト」と「コントラスト」を調節しても画面が表示されない場合は、接続している機器が正しい動作状態にあることを確認してください。コンピューターと接続している場合は、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P.27
		電源マネージメント機能が作動している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かす、ケーブルまたはリモコンのPOWERボタンを押してください。	P.24, P.34
		信号ケーブルが本機または接続機器の入出力端子に正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P.26
		変換アダプターが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P.27
接続しているコンピューターや映像機器の電源が入っていない可能性がありますので、確認してください。			
画面が表示されなくなった	正常に表示されていた画面が、暗くなったり、ちらつくようになるとり、表示しなくなった場合*	新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。	P.81

※ 信号入力がない場合は赤点滅になります。

※ ディスプレイに使用しているバックライトには寿命があります。

表示がおかしいときは

症 状	原因と対処	参照
画面上に黒点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある	液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P.1
画面表示の明るさにムラがある	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
画面に薄い縦縞の陰が見える	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
細かい模様を表示するとモアレが生じる	細かい模様を表示するとこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
画面を見る角度によって色がおかしい	視野角(画面を見る角度)によっては、色相の変化が大きくなります。	P.65~69
画面の表示状態が変わっていく	ディスプレイは使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P.24
画面を切り替えても前の画面の像が薄く残っている	同じ静止画面を表示し続けると、このような残像が起こることがあります。本機をリモコンのPOWERボタンまたは本機の  ボタンで電源待機状態にするか、変化する画面を表示していれば、残像は1日程度で自然に消えます。電源待機状態への切り替えや変化する画面への切り替えを行わずに同じ静止画面を表示し続けると残像が消えなくなる場合がありますが、故障ではありません。使用しないときには電源待機状態への切り替え、または電源を切ることをおすすめします。また、残像が気になる場合は、OSDメニュー内の「映像」→「コントラスト」の設定値を小さくすることで、残像の程度を軽減することが可能です。(初期設定値50)	
表示色がおかしい	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P.39
	● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。 販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。	P.81
	● OSD画面が正常に表示されれば故障ではありません。「色の濃さ」を選択し、お好みで色の割合を調節していただくか、または「映像設定」の「映像設定のリセット」をおこなって工場出荷値に戻してください。	P.73
	● OSD画面が正常に表示されてもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P.26, P.63
画面がざらつく(上記以外の場合)、または映像が一瞬途切れる	中継器、分配器、長いケーブルを使用した場合、画面のざらつきや映像が一瞬途切れることがあります。ご使用のケーブルをシールド付きの物に交換する、もしくは分配器を使用せずに直接ディスプレイ本体にケーブルを接続してください。また、使用環境や使用ケーブルによって画面にノイズが現れたり映像が途切れることがあります。	
	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P.39
	● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。 販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。	P.81
	● HDMI入力を使用し、解像度3840×2160または4096×2160にて入力した際に映像が途切れる場合は、4K対応のHDMIケーブルをご使用ください。	
自動的に電源が切れてしまう	「セットアップ」→「パワーセーブ設定」→「自動電源オフ」の設定を確認してください。 「セットアップ」→「HDMI設定」→「CEC」の設定を「オフ」にしてください。 「スケジュール」→「スリープタイマー」の設定を確認してください。	P.75, P.79
スケジュール機能で設定したとおりに動作しない	「スケジュール」→「時刻設定」の設定を確認してください。 「スケジュール」→「スケジュール設定」の「電源オン設定」を有効にしてください。 「スケジュール」→「スケジュール設定」の「電源オフ設定」を有効にしてください。	P.79
画面が乱れる	電源を入れたとき、または設定を変更したときに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。	

案内画面／注意画面が表示されたら

症状	原因	対処	参照
画面に「注意」が表示された※ ¹ 	信号ケーブルが本体またはコンピューターの入出力端子に正しく接続されていない可能性があります。	信号ケーブルを本体およびコンピューターの入出力端子に正しく接続してください。	P.26
	HDMI入力が切り替わった可能性があります。	「セットアップ」→「HDMI設定」→「CEC」の設定を「オフ」にしてください。	P.75
	信号ケーブルが断線している可能性があります。	信号ケーブルが断線していないか確認してください。	
	コンピューターの電源が切れている可能性があります。	コンピューターの電源が入っているか確認してください。	
	コンピューターのパワーマネジメント機能が作動している可能性があります。	マウスを動かすかキーボードのキーを押してください。	
解像度の範囲外です 	本機に適切な信号が入力されていない可能性があります。	入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。	P.27
	本機の対応する解像度よりも高い解像度の信号を入力しています。	入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。	P.27
画面に「Warning!!!」の温度警告が表示された 	周りの環境が保証温度を超えた状態になっています。	故障の原因となりますので、電源を切ってください。	P.76

※¹ コンピューターによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。

その他（コンピューターと接続している場合）

症状	原因	対処
解像度や色数の変更ができない／固定されてしまう	うまく信号が入出力できないことがまれにあります。	本機とコンピューターの電源をいったん切り、もう一度電源を入れ直してください。
	ビデオカードのドライバーがOSに正しく認識されていない可能性があります。	ビデオカードのドライバーを再インストールしてください。再インストールに関しては、コンピューターの取扱説明書を参照いただくか、コンピューターのサポート機関にお問い合わせください。

その他（リモコン、スピーカー）

症状	原因と対処	参照
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● リモコンの乾電池の＋が逆に入っていませんか。 ● 「IRロック設定」が「設定1」または「設定2」になっていませんか。 	P.11, P.76
映像は出るが、音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。また音声バランスが片側によっていないか調べてください。片側によっている場合はバランス設定をセンターに戻してください。 ● 消音状態になっていませんか。リモコンのMUTE ボタンを押して、音が出るかどうかを確認してください。 ● 音量が最小になっていませんか。本体の＋ボタンまたはリモコンのVOLUME＋／－（音量調整）ボタンで音量を調節してください。 	P.23, P.24, P.74

その他 (RS-232C または LAN で接続している)

症 状	原因と対処	参照
RS-232C で制御できない	リバースタイプ(クロスタイプ)のRS-232Cケーブルが正しく接続されているかを確認してください。	P.50
LAN で制御できない	LANケーブル(Cat.5以上)が正しく接続されているかを確認してください。	P.51
	ネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください。	P.51

メディアプレーヤーを使用するとき

症 状	原因と対処	参照
メディアプレーヤー機能でUSBストレージデバイスが認識されない	USBにUSBストレージデバイスが正しく接続されていることを確認してください。	P.31

映像機器を使用するとき

症 状	原因と対処	参照
映像も音も出ない	プレーヤーなどの外部機器は正しく接続し、正しく操作していますか。詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。	P.26
	本機のパワーマネジメント機能が作動している可能性があります。外部機器側が動作(再生)状態になっているかご確認ください。	
色がつかない、色がおかしい	「色の濃さ」の調節をしてください。	P.73

8章 仕様

この章の内容：

- ⇒ 対応信号一覧 (63 ページ)
- ⇒ PN-HS751 (65 ページ)
- ⇒ PN-HS651 (66 ページ)
- ⇒ PN-HY861 (67 ページ)
- ⇒ PN-HY751 (68 ページ)
- ⇒ PN-HY651 (69 ページ)

対応信号一覧

解像度	Refresh rate (Hz)	HDMI ビデオ
640 x 480p	60	●
720 x 480i	60	●
720 x 480p	60	●
720 x 576i	50	●
720 x 576p	50	●
1280 x 720p	50	●
1280 x 720p	60	●
1920 x 1080i	50	●
	60	
1920 x 1080p	24	●
	25	
	30	
	50	
	60	
3840 x 2160p	24	●
	25	
	30	
	50	
	60	
4096 x 2160p	24	●
	25	
	30	
	50	
	60	

解像度	Refresh rate (Hz)	VGA	HDMI PC
720 x 400	70	●	●
640 x 480	60	●	●
800 x 600	56	●	●
	60	●	●
1024 x 768	60	●	●
1280 x 720	60	●	●
1280 x 800	60	●	●
1280 x 960	60	●	●
1280 x 1024	60	●	●
	75	●	●
1400 x 1050	60 (RB*)	●	●
1440 x 900	60	●	●
1600 x 1200	60	●	●
1680 x 1050	60	●	●
1920 x 1080	60	●	●
3840 x 2160	30	—	●
	60	—	●
1366 x 768	60	—	●
1920 x 1440	60	—	●
2560 x 1600	60	—	●

* RB : Reduced Blanking 信号

お知らせ

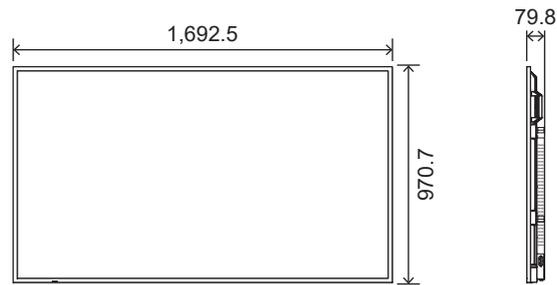
- 入力される信号の解像度によっては、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。
- ビデオカードまたはドライバーによっては映像を正しく表示することができない場合があります。

PN-HS751

サイズ(表示サイズ)		75型(1,892.74 mm) (対角)		
液晶方式		アクティブマトリクス方式カラー TFT液晶		
有効表示領域		1,649.664×927.936 mm		
表示画素数		3,840 x 2,160		
画素ピッチ		水平0.43mm × 垂直0.43mm		
表示色		約10億7374万色		
輝度		600 cd/m ² (最大値)		
走査周波数	水平周波数	31 ~ 83kHz(アナログ入力) 15.625/15.734kHz、31 ~ 136kHz(デジタル入力)		
	垂直周波数	56Hz、60Hz、70Hz、75Hz(アナログ入力) 24Hz、30Hz、50Hz、60Hz、70Hz、75Hz(デジタル入力)		
ピクセルクロック		13.5MHz、25MHz ~ 156MHz(アナログ入力) 25MHz ~ 600MHz(デジタル入力)		
入力端子	VGA(RGB)	ミニD-sub15ピン	アナログRGB信号 0.7 Vp-p/75 Ω	
	HDMI	HDMI端子	デジタル色差信号 デジタルRGB信号 HDMI、HDCP2.2、HDMI CEC対応	
音声端子	オーディオ入力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 ステレオ L/R 0.5Vrms	
		HDMI端子	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
	オーディオ出力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 入力選択された信号を出力:ステレオ L/R 0.1Vrms	
		HDMI端子 (ARC) ^{※1}	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
音声出力		内蔵スピーカー:10 W + 10 W(ステレオ)		
制御信号端子	RS-232C	D-SUB 9ピン×1		
	LAN	RJ-45 10BASE-T / 100BASE-TX		
USB端子	USB Type-A端子	メディアプレーヤー用、ファームアップ用:DC 5V / 500mA(最大)		
使用環境条件	温度	0 ~ 40 °C		
	湿度	20 ~ 80 % (結露のないこと)		
保管環境条件	温度	-20 ~ 60 °C		
	湿度	10 ~ 90 % (結露のないこと)		
電源	電源入力	AC100 - 240V 50/60 Hz		
	入力電流	2.7 A		
	消費電力	最大動作時	240 W(標準値)	
		電源待機時 (LAN機能が有効の場合)	2.0 W以下 ^{※2}	
電源待機時 (LAN機能が無効の場合)		0.5 W以下 ^{※2}		
質量		約34 kg		
チルト角		±20度		

※1 HDMI1のみ

※2 工場出荷時の設定条件



仕様は予告なしに変更することがあります。

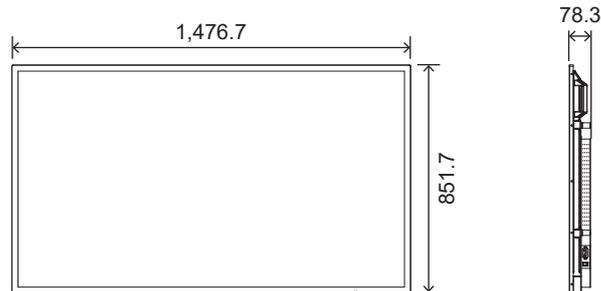
寸法: mm

PN-HS651

サイズ(表示サイズ)		65型(1,638.96 mm) (対角)		
液晶方式		アクティブマトリクス方式カラー TFT液晶		
有効表示領域		1,428.48×803.52 mm		
表示画素数		3840×2160		
画素ピッチ		水平0.372mm × 垂直0.372mm		
表示色		約10億7374万色		
輝度		600 cd/m ² (最大値)		
走査周波数	水平周波数	31～83kHz(アナログ入力) 15.625/15.734kHz、31～136kHz(デジタル入力)		
	垂直周波数	56Hz、60Hz、70Hz、75Hz(アナログ入力) 24Hz、30Hz、50Hz、60Hz、70Hz、75Hz(デジタル入力)		
ピクセルクロック		13.5MHz、25MHz～156MHz(アナログ入力) 25MHz～600MHz(デジタル入力)		
入力端子	VGA(RGB)	ミニD-sub15ピン	アナログRGB信号 0.7 Vp-p/75 Ω	
	HDMI	HDMI端子	デジタル色差信号 デジタルRGB信号 HDMI、HDCP2.2、HDMI CEC対応	
音声端子	オーディオ入力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 ステレオ L/R 0.5Vrms	
		HDMI端子	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
	オーディオ出力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 入力選択された信号を出力:ステレオ L/R 0.1Vrms	
		HDMI端子 (ARC) ^{※1}	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
音声出力		内蔵スピーカー:10 W + 10 W(ステレオ)		
制御信号端子	RS-232C	D-SUB 9ピン×1		
	LAN	RJ-45 10BASE-T / 100BASE-TX		
USB端子	USB Type-A端子	メディアプレーヤー用、ファームアップ用:DC 5V / 500mA(最大)		
使用環境条件	温度	0～40℃		
	湿度	20～80%(結露のないこと)		
保管環境条件	温度	-20～60℃		
	湿度	10～90%(結露のないこと)		
電源	電源入力	AC100 - 240V 50/60 Hz		
	入力電流	2.2 A		
	消費電力	最大動作時	190 W(標準値)	
		電源待機時(LAN機能が有効の場合)	2.0 W以下 ^{※2}	
電源待機時(LAN機能が無効の場合)		0.5 W以下 ^{※2}		
質量	約28 kg			
チルト角	±20度			

※1 HDMI1のみ

※2 工場出荷時の設定条件



仕様は予告なしに変更することがあります。

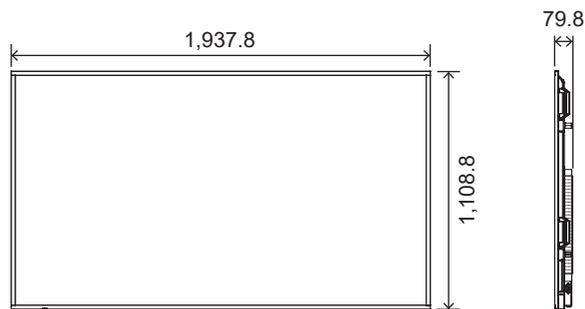
寸法: mm

PN-HY861

サイズ(表示サイズ)	86型(2,174.27 mm) (対角)			
液晶方式	アクティブマトリクス方式カラー TFT液晶			
有効表示領域	1,895.04×1,065.96 mm			
表示画素数	3840×2160			
画素ピッチ	水平0.4935mm × 垂直0.4935mm			
表示色	約10億7374万色			
輝度	450 cd/m ² (最大値)			
走査周波数	水平周波数	31 ~ 83kHz(アナログ入力) 15.625/15.734kHz、31 ~ 136kHz(デジタル入力)		
	垂直周波数	56Hz、60Hz、70Hz、75Hz(アナログ入力) 24Hz、30Hz、50Hz、60Hz、70Hz、75Hz(デジタル入力)		
ピクセルクロック	13.5MHz、25MHz ~ 156MHz(アナログ入力) 25MHz ~ 600MHz(デジタル入力)			
入力端子	VGA(RGB)	ミニD-sub15ピン	アナログRGB信号 0.7 Vp-p/75 Ω	
	HDMI	HDMI端子	デジタル色差信号 デジタルRGB信号 HDMI、HDCP2.2、HDMI CEC対応	
音声端子	オーディオ入力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 ステレオ L/R 0.5Vrms	
		HDMI端子	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
	オーディオ出力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 入力選択された信号を出力:ステレオ L/R 0.1Vrms	
		HDMI端子 (ARC) ^{※1}	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
音声出力	内蔵スピーカー:10 W + 10 W(ステレオ)			
制御信号端子	RS-232C	D-SUB 9ピン×1		
	LAN	RJ-45 10BASE-T / 100BASE-TX		
USB端子	USB Type-A端子	メディアプレーヤー用、ファームアップ用:DC 5V / 500mA(最大)		
使用環境条件	温度	0 ~ 40 °C		
	湿度	20 ~ 80 % (結露のないこと)		
保管環境条件	温度	-20 ~ 60 °C		
	湿度	10 ~ 90 % (結露のないこと)		
電源	電源入力	AC100 - 240V 50/60 Hz		
	入力電流	3.9 A		
	消費電力	最大動作時	350 W(標準値)	
		電源待機時 (LAN機能が有効の場合)	2.0 W以下 ^{※2}	
電源待機時 (LAN機能が無効の場合)		0.5 W以下 ^{※2}		
質量	約44 kg			
チルト角	±20度			

※1 HDMI1のみ

※2 工場出荷時の設定条件



仕様は予告なしに変更することがあります。

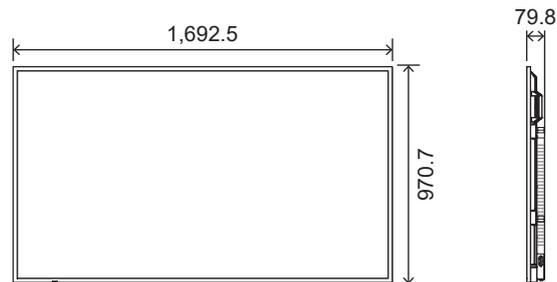
寸法: mm

PN-HY751

サイズ(表示サイズ)	75型(1,892.74 mm) (対角)			
液晶方式	アクティブマトリクス方式カラー TFT液晶			
有効表示領域	1,649.664×927.936 mm			
表示画素数	3,840 x 2,160			
画素ピッチ	水平0.43mm × 垂直0.43mm			
表示色	約10億7374万色			
輝度	450 cd/m ² (最大値)			
走査周波数	水平周波数	31 ~ 83kHz(アナログ入力) 15.625/15.734kHz、31 ~ 136kHz(デジタル入力)		
	垂直周波数	56Hz、60Hz、70Hz、75Hz(アナログ入力) 24Hz、30Hz、50Hz、60Hz、70Hz、75Hz(デジタル入力)		
ピクセルクロック	13.5MHz、25MHz ~ 156MHz(アナログ入力) 25MHz ~ 600MHz(デジタル入力)			
入力端子	VGA(RGB)	ミニD-sub15ピン	アナログRGB信号 0.7 Vp-p/75 Ω	
	HDMI	HDMI端子	デジタル色差信号 デジタルRGB信号 HDMI、HDCP2.2、HDMI CEC対応	
音声端子	オーディオ入力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 ステレオ L/R 0.5Vrms	
		HDMI端子	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
	オーディオ出力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 入力選択された信号を出力:ステレオ L/R 0.1Vrms	
		HDMI端子 (ARC) ^{※1}	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
音声出力	内蔵スピーカー:10 W + 10 W(ステレオ)			
制御信号端子	RS-232C	D-SUB 9ピン×1		
	LAN	RJ-45 10BASE-T / 100BASE-TX		
USB端子	USB Type-A端子	メディアプレーヤー用、ファームアップ用:DC 5V / 500mA(最大)		
使用環境条件	温度	0 ~ 40 °C		
	湿度	20 ~ 80 % (結露のないこと)		
保管環境条件	温度	-20 ~ 60 °C		
	湿度	10 ~ 90 % (結露のないこと)		
電源	電源入力	AC100 - 240V 50/60 Hz		
	入力電流	2.7 A		
	消費電力	最大動作時	240 W(標準値)	
		電源待機時(LAN機能が有効の場合)	2.0 W以下 ^{※2}	
電源待機時(LAN機能が無効の場合)		0.5 W以下 ^{※2}		
質量	約34 kg			
チルト角	±20度			

※1 HDMI1のみ

※2 工場出荷時の設定条件



仕様は予告なしに変更することがあります。

寸法: mm

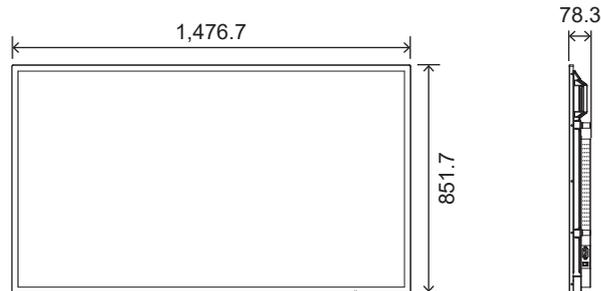
PN-HY651

サイズ(表示サイズ)		65型(1,638.96 mm) (対角)		
液晶方式		アクティブマトリクス方式カラー TFT液晶		
有効表示領域		1,428.48×803.52 mm		
表示画素数		3840×2160		
画素ピッチ		水平0.372mm × 垂直0.372mm		
表示色		約10億7374万色		
輝度		450 cd/m ² (最大値)		
走査周波数	水平周波数	31 ~ 83kHz(アナログ入力) 15.625/15.734kHz、31 ~ 136kHz(デジタル入力)		
	垂直周波数	56Hz、60Hz、70Hz、75Hz(アナログ入力) 24Hz、30Hz、50Hz、60Hz、70Hz、75Hz(デジタル入力)		
ピクセルクロック		13.5MHz、25MHz ~ 156MHz(アナログ入力) 25MHz ~ 600MHz(デジタル入力)		
入力端子	VGA(RGB)	ミニD-sub15ピン	アナログRGB信号 0.7 Vp-p/75 Ω	
	HDMI	HDMI端子	デジタル色差信号 デジタルRGB信号 HDMI、HDCP2.2、HDMI CEC対応	
音声端子	オーディオ入力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 ステレオ L/R 0.5Vrms	
		HDMI端子	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
	オーディオ出力	3.5φステレオミニジャック	アナログ音声信号 入力選択された信号を出力:ステレオ L/R 0.1Vrms	
		HDMI端子 (ARC) ^{※1}	デジタル音声信号 PCM 2ch 32, 44.1, 48 kHz (16/20/24 bit)	
音声出力		内蔵スピーカー:10 W + 10 W(ステレオ)		
制御信号端子	RS-232C	D-SUB 9ピン×1		
	LAN	RJ-45 10BASE-T / 100BASE-TX		
USB端子	USB Type-A端子	メディアプレーヤー用、ファームアップ用:DC 5V / 500mA(最大)		
使用環境条件	温度	0 ~ 40 °C		
	湿度	20 ~ 80 % (結露のないこと)		
保管環境条件	温度	-20 ~ 60 °C		
	湿度	10 ~ 90 % (結露のないこと)		
電源	電源入力	AC100 - 240V 50/60 Hz		
	入力電流	2.2 A		
	消費電力	最大動作時	190 W(標準値)	
		電源待機時(LAN機能が有効の場合)	2.0 W以下 ^{※2}	
電源待機時(LAN機能が無効の場合)		0.5 W以下 ^{※2}		
質量		約28 kg		
チルト角		±20度		

外形寸法

※1 HDMI1のみ

※2 工場出荷時の設定条件



仕様は予告なしに変更することがあります。

寸法: mm

付録 A 商標・ライセンスについて

- Microsoft、Windows は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- Blu-ray は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- Intel は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- Google は、Google LLC の商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

HDMI®

【お知らせ】 本製品で使用している MPEG-4 AVC、MPEG-4 Visual ライセンスについて

1. MPEG AVC

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD (“AVC VIDEO”) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com)

2. MPEG-4 Visual

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD (“MPEG-4 VIDEO”) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com).

付録 B OSD 調節リスト

この章の内容：

- ⇒ 映像設定 (72 ページ)
- ⇒ 音声設定 (74 ページ)
- ⇒ セットアップ (75 ページ)
- ⇒ コントロール設定 (77 ページ)
- ⇒ Media Player (78 ページ)
- ⇒ スケジュール (79 ページ)

映像設定

映像	
ピクチャーモード	使用する環境に適した映像設定にしたり、任意の設定ができます。
HDR 映像	HDR フォーマット用の映像設定です。(HDR 信号入力時のみ選択可能となります)
ダイナミック	コントラストを強調した映像設定です。
標準	標準の映像設定です。
会議室	テレビ会議等に適した映像設定です。
高輝度	外光の明るい環境に適した映像設定です。
カスタム	任意の設定をおこないます。
アドバンスド映像	映像に関する詳細な設定項目を調節します。
アスペクト	画像のアスペクトを選択します。詳細は本取扱説明書の「アスペクト変更」を参照ください。
標準	比率を変えずに、できるだけ大きく表示します。
1:1	画像サイズそのまま表示します。入力信号の解像度が推奨解像度を超える場合、画像サイズを小さくし画面に合うよう表示します。
フル	比率を変えて、画面いっぱいに表示します。
ズーム	比率を変えずに、画面いっぱいに表示します。 お知らせ 表示エリアから出た部分の画像は表示しません。
オーバースキャン	画像表示エリアを選択します。
自動	入力画像表示エリアを自動設定します。
オン	入力信号の約 95% を表示します。
オフ	入力信号のほぼ 100% を表示します。信号によっては、画面の端にノイズが出る場合があります。 お知らせ HDMI 出力に対応したコンピューターと接続して使用する場合は、「オフ」にしてください。
色温度	白色の色温度を調節します。 色温度が低くなると画面が赤っぽくなり、高くなると画面が青っぽくなります。 さらに細かい調節をおこなう場合、R/G/B レベルをそれぞれ変更できます。
クール	色温度が高い設定です。画面が青っぽくなります。
標準	色温度が中間となる設定です。
ウォーム	色温度が低い設定です。画面が赤っぽくなります。
ネイティブ	色温度の調整をオフし、液晶パネルの特性で表示します。
カスタム	任意の設定をおこないます。
ノイズリダクション	画像ノイズを少なくします。
アダプティブコントラスト	画像に合わせてコントラストを自動的に調節する機能です。「強」を選択すると明暗がはっきりした表示になりますが、明るさの変化が不自然になる場合があります。

お知らせ

「映像」メニューの「アスペクト」と「オーバースキャン」以外の値を手動で調整すると、「ピクチャーモード」は「カスタム」になります。

映像		
ガンマ	SDR 信号入力時にグレー等の中間色の明るさを変更することができます。	
	ネイティブ	ガンマ補正をオフし、液晶パネルの階調特性で表示します。
	2.2	コンピューターで一般的な特性です。
	2.4	DVD や Blu-ray などビデオ機器で一般的な特性です。
	色強調	画像の色と彩度を変更し、よりカラフルで活気あふれる映像にします。
HDR モード	本機が HDR 信号を検出した場合、お好みのガンマ特性が選択できます。	
バックライト	画像の明るさをバックライトで調節します。 ◀ボタン、▶ボタンで画面をお好みの明るさに調節してください。通常の明るさ調節にはこちらをお使いください。	
コントラスト	コントラストを調節します。 ◀ボタン、▶ボタンで画面をお好みのコントラストに調節してください。	
ビデオレベル	画面の黒レベルを設定します。液晶パネルの特性などにより目標値に達しない場合、文字色が緑色に変化します。	
シャープネス	文字や画像のキレを調節します。 ▶ボタンを押すとシャープになり、◀ボタンを押すとソフトになります。 お知らせ 調節によっては線が二重になる場合があります。この場合はシャープネスの設定を下げてください。	
色の濃さ	色の濃さを調節します。 ▶ボタンを押すと濃くなり、◀ボタンを押すと薄くなります。	
色相	画像の色相を R0 ~ R50、G0 ~ G50 で調節します。	
映像設定のリセット	映像設定の設定を工場出荷時の設定にリセットします。	

音声設定

音声	
サウンドモード	使用する環境に適した音声効果の設定にしたり、任意の設定ができます。
標準	標準の音響設定です。
音楽	音楽再生や電話会議に適した音響設定です。
動画	店舗等でのサインージ用途に適した音響設定です。
カスタム	任意の設定をおこないます。
バランス	▶ ボタンを押すと右側の音が大きくなり、◀ ボタンを押すと左側の音が大きくなります。
サラウンド	スピーカー出力音声は擬似サラウンドになります。
内部スピーカー	内部スピーカーからの出力を設定します。オーディオレシーバー設定が無効時に有効になります。
自動	AUDIO OUT 端子にケーブルが接続されていると、内部スピーカーから音は出力されません。
オフ	内部スピーカーから音は出力されません。
オン	内部スピーカーから音が常時出力されます。
音声入力	HDMI 信号に音声信号が含まれていない場合 (DVI 信号など) に、AUDIO IN 端子の音声信号を使用するかどうかを選択します。 HDMI : HDMI 端子を使用します Audio In : AUDIO IN 端子を使用します
音声遅延	音声が出力されるまでの遅延時間を調節します。
音声設定のリセット	音声設定の設定を工場出荷時の設定にリセットします。

セットアップ

セットアップ	
OSD 設定	
言語選択	OSD に使用する言語を選択します。
透明度	OSD メニューの透明度を 30%、50%、70%、オフと設定できます。数値が高いほど OSD メニューの表示が透明になります。
インフォメーション OSD	インフォメーション OSD の表示および非表示を設定します。「インフォメーション OSD」は入力の切り替えや入力信号の状態が変化した時に画面に表示されるメッセージです。
パワーセーブ設定	
省エネルギー設定	ホーム (Home) モード / ショップ (Retail) モード / オフィス (Office) モードを選択できます。詳細については、34 ページ「省エネルギー設定」を参照ください。
時間設定	パワーセーブに移行する時間を設定します。入力信号が失われ設定した時間が経過するとパワーセーブ機能が動作します。
自動電源オフ	オンに設定しておく、操作しない時間が 4 時間を経過すると自動的に電源が切れます。
自動入力検出	<p>複数の入力がある場合に、入力信号がある入力端子に自動的に切り替える機能です。選択されている入力端子はリモコンの INFORMATION ボタンを押すと「製品情報 1」に表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <p>USB デモモードと同時に使用することはできません。</p>
オフ	入力端子を手動で切り替えます。
オン	現在表示している入力端子の入力信号が無くなった場合は、入力信号のある他の端子を探して自動的に切り替えます。現在表示している端子とは別の端子から新たに信号が入力された場合でも、表示は切り替えません。
Custom	<p>検索する入力端子を選択することができます。</p> <p>お知らせ</p> <p>「CUSTOM」を選択すると、「検索端子」を設定していない入力信号には切り替えられません。</p>
HDMI 設定	
CEC	HDMI 端子に接続された HDMI CEC 準拠の機器を制御することができます。オンを選択すると、HDMI CEC が有効になります。
EDID	<p>HDMI 入力の機能を選択します。</p> <p>設定 0：最大解像度 1920 x 1080 (60 Hz)</p> <p>設定 1：最大解像度 4096 x 2160 (30 Hz)</p> <p>設定 2：最大解像度 4096 x 2160 (60 Hz)、HDCP 2.2 または HDR</p>
ビデオレンジ	表示する階調範囲を映像信号にあわせ、映像の白飛びや黒浮きを改善します。
HPD 遅延	HDMI 端子からの映像が表示されるまで時間を制御することができます。オフを選択した場合、映像が出力するまでの時間を短くすることができますが、機器によっては映像が出ないことがあります。その場合は、HPD 遅延の設定をオンにしてください。

セットアップ	
VGA オプション	VGA 信号入力時に有効となります。
オートアジャスト	画像の位置などの設定を自動調節します。
水平位置	画面の水平位置を調節します。 ▶ ボタンを押すと画面が右へ移動し、◀ ボタンを押すと画面が左へ移動します。
垂直位置	画面の垂直位置を調節します。 ▶ ボタンを押すと画面が上へ移動し、◀ ボタンを押すと画面が下へ移動します。
クロック周波数	画面に縦縞が現れるときや左右の画面サイズがあていないときに調節します。
位相	画面に横方向のノイズが表示されたり、文字のにじみ、輪郭の表示がぼやけたときに調節します。
水平解像度	アスペクトの設定で「標準」を選択した場合のみ、本機能で映像を水平方向に拡大／縮小できます。 お知らせ 入力信号によっては、動作しない場合があります。
垂直解像度	アスペクトの設定で「標準」を選択した場合のみ、本機能で映像を垂直方向に拡大／縮小できます。 お知らせ 入力信号によっては、動作しない場合があります。
VGA オプションのリセット	VGA オプションの設定を工場出荷時の設定にリセットします。
その他の設定	
入力名称	現在表示中の入力端子名称を変更できます。アルファベット、数字、一部の記号が使えます。
キーロック設定	本体コントロールパネル上のボタンによる本機の操作をロックします。 オフ ：すべてのボタンが動作します。 設定 1 ：電源ボタンと入力モード切替機能のみ動作します。 設定 2 ：全てのボタンをロックします。(電源待機時は電源ボタンのみ動作します)
IR ロック設定	リモコンのボタンによる本機の操作をロックします。 オフ ：すべてのボタンが動作します。 設定 1 ：POWER ボタンと INPUT ボタンのみ動作します。 設定 2 ：全てのボタンをロックします。(電源待機時は POWER ボタンのみ動作します)
LED インジケータ	「オフ」を選択すると電源ボタン入 (緑色点灯) のとき、電源ランプを消灯することができます。
ミュート設定	リモコンの MUTE ボタンの動作を変更できます。 音声 ：音声のみ消します。 映像 ：映像のみ消します。 音声&映像 ：音声と映像の両方を消します。
180 度回転	画面を 180 度回転させて表示します。
温度管理	センサー設定で、縦、横の設置方向が選べます。 本機は温度センサーを内蔵しており、保証温度を超える環境になると「Warning!!」と温度警告が表示されます。「Warning!!」の温度警告が表示された環境での使用は故障の原因となることがありますので、電源を切ってください。 警告表示 ：内部温度が動作保証温度以上になった時、画面上に温度警告を表示します。 シャットダウン ：内部温度が動作保証温度以上になったまま一定時間経過後に、本機の電源を自動でオフします。
信号情報	入力信号の情報を表示します。
モニターインフォメーション	本機の情報を表示します。
オールリセット	ネットワークの設定を除く、すべての設定が工場出荷の状態に戻ります。

コントロール設定

コントロール設定	
コントロールインターフェース	<p>お知らせ</p> <p>LAN と RS-232C は排他使用になります。 コントロールインターフェースは、IP アドレスの自動取得後に設定変更が可能となります。</p>
LAN	ネットワーク (LAN) による制御を選択します。
RS-232C	RS-232C による制御を選択します。
ネットワーク設定	本機のネットワークを設定します。
DHCP	<p>オン：ネットワーク上の DHCP サーバーから各種ネットワーク設定を取得します。</p> <p>オフ：固定のネットワーク設定を設定します。</p> <p>手動 DNS：ネットワーク上の DHCP サーバーから各種ネットワーク設定を取得しますが、DNS は手動で設定します。</p>
IP アドレス	[DHCP] が「オフ」の場合に、本機の IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	[DHCP] が「オフ」の場合に、本機を接続するネットワークのサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	[DHCP] が「オフ」の場合に、本機を接続するネットワークのデフォルトゲートウェイを設定します。
優先 DNS	<p>本機を接続するネットワークの優先 DNS サーバーの IP アドレスを設定します。</p> <p>お知らせ</p> <p>設定を削除する場合は、[0.0.0.0] を設定します。</p>
代替 DNS	<p>サーバー本機を接続するネットワークの代替 DNS サーバーの IP アドレスを設定します。</p> <p>お知らせ</p> <p>設定を削除する場合は、[0.0.0.0] を設定します。</p>
MAC アドレス	<p>MAC アドレスを表示します。</p> <p>変更はできません。</p>
保存	設定を保存します。
ネットワーク設定のリセット	ネットワークの設定を工場出荷時の設定に戻します。

Media Player

Media Player	
USB デモモード	<p>USB メモリーの「DEMO」フォルダー内にある写真（静止画）、音楽、または動画ファイルを自動的に再生することができます。 USB デモモードで再生するファイル（写真・音楽・動画）を選択してください。 異なる種類のファイルを同時に自動再生することはできません。</p> <p>お知らせ</p> <p>USB デモモードの有効化 USB デモモードを有効にするためには、セットアップメニューの省エネルギー設定でショップ（Retail）モードに設定しておく必要があります。 USB デモモードを有効にするには、セットアップメニューの「自動入力検出」を「オフ」に設定しておく必要があります。</p> <p>お知らせ</p> <p>USB デモモードの開始 以下の場合に、自動でファイルの再生が開始されます。</p> <ul style="list-style-type: none">• USB デモモードを有効にした場合• USB メモリー内に「DEMO」というフォルダーがある場合• USB 端子以外の他の端子から信号入力がない場合• ユーザーからの操作が 10 秒以上無い場合 <p>お知らせ</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none">• リモコンの POWER、VOLUME および MUTE ボタンは機能します。ただし、他のボタンを押すとファイル再生が中断し、直前に使用していた入力端子に戻ります。• USB メモリーを取り外すとデモ再生も停止します。• デモモードでファイル再生時に本機の電源をオフし、次に本機の電源がオンした際に USB メモリーが接続されたままであればファイル再生が自動で開始されます。• 自動入力検出と同時に使用することはできません。
USB デバイスの取り外し	USB 機器を取り外す際は、「実行」を実施してから取り外します。
警告ウィンドウ	本機がサポートしていないファイル形式及びコーデックを再生した際に、警告ウィンドウの表示（オン）／非表示（オフ）を設定できます。

スケジュール

スケジュール	
スリープタイマー	<p>本機を自動的にオフにするまでの時間を選択します。 オフ、10、15、30、60、90、120、180、240 分のいずれかを選択します。</p> <p>お知らせ</p> <p>スリープタイマーは、省エネルギー設定が「ホーム」または「オフィス」の場合に使用できます。</p>
時刻設定	<p>現在時刻を設定します。</p> <p>お知らせ</p> <p>本機の電源コードを抜いたあと、そのまま2週間以上経過しますと、時刻のずれが発生します。 この場合は「時刻設定」を再度おこなってください。 設定されている日付・時刻が正しいか、定期的に確認してください。</p>
スケジュール設定	<p>電源オン設定：本機をオンにする時刻を設定します。 電源オフ設定：本機をオフにする時刻を設定します。</p>

付録 C その他

この章の内容：

- ⇒ 保証とアフターサービス (81 ページ)
- ⇒ RS-232C コマンド一覧表 (82 ページ)
- ⇒ 使用している知的財産権など (84 ページ)

保証とアフターサービス

■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みの上大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から1年間です（ただし、光源のLEDバックライトは消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は、別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業をおこなう場合は、別途作業費を申し受けます。

■ 補修用性能部品について

当社は、原則として、本製品の補修用性能部品を製造打切後、5年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

■ 修理を依頼されるときは (出張修理)

先に「故障かな?と思ったら」(58ページ)をお読みの上、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、ご購入のの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口(セットアップマニュアル)にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

ご連絡していただきたい内容

- 品名：インフォメーションディスプレイ
- 形名：PN-HS751 / PN-HS651 / PN-HY861 / PN-HY751 / PN-HY651
(取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。)
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけ具体的に)
- ご住所(付近の目印も併せてお知らせください。)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口(セットアップマニュアル)にお問い合わせください。

RS-232C コマンド一覧表

コマンド一覧表の見かた

- コマンド： コマンド部分
- 方向： W 「パラメーター」をパラメーター部分に設定して使用することにより、「制御／返信内容」に書かれたように機能します。
- R パラメーター部分に「????」または「LLL?」を使用することにより、「返信」に示す返り値が得られます。
- パラメーター： パラメーター部分（引数）
- 返信： レスポンス（返り値）
- ※： ●：電源「入」と電源待機状態、入力信号待機状態で使えます。
- －：電源「入」で使えます。電源待機状態、入力信号待機状態では使えません。

電源制御／入力切替

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御／返信内容	※
電源制御	POWR	W	0		電源待機状態へ移行	●
			1		電源待機状態から復帰	
	R		0		電源待機状態	
			1		通常動作状態	
入力切替	INPS	W	0		トグルで入力切替	－
			2	2	VGA (RGB)	
			10	10	HDMI1	
			11	11	Media Player	
			13	13	HDMI2	
			18	18	HDMI3	

映像調整メニュー

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御／返信内容	※
バックライト (明るさ調整)	VLMP	WR	0～100	0～100		－
アスペクト	WIDE	WR	1	1	Full (フル)	
			2	2	Normal (標準)	
			3	3	1:1 (1:1)	
			4	4	Zoom (ズーム)	
ピクチャーモード	BMOD	WR	0	0	標準	
			2	2	ダイナミック	
			4	4	高輝度	
			5	5	会議室	
			8	8	カスタム	
色温度	CTMP	WR	11	11	HDR 映像	
			0	0	ネイティブ	
			8	8	ウォーム	
			17	17	標準	
赤色コントラスト	CRTR	WR	22	22	クール	
			99	99	カスタム	
緑色コントラスト	CRTG	WR	0～255	0～255	色温度がカスタムのときに使用するコントラスト値。色温度がカスタムに設定されていないときはエラー。	
青色コントラスト	CRTB	WR	0～255	0～255		

本体設定メニュー

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御 / 返信内容	※
時刻設定	TIME	WR	AABB	AABB	AA : 時、BB : 分	—
ユーザー名	USER	WR	xxxxxxx	xxxxxxx	LAN を経由して、RS-232C コマンド で本機を制御するときのユーザー名 (半角英数字と記号の _ のみ、最大 8 文字)。USER コマンドはコントロールインターフェースが「LAN」のときに有効。	
パスワード	PASS	WR	xxxxxxx	xxxxxxx	LAN を経由して、RS-232C コマンド で本機を制御するときのパスワード名 (半角英数字と記号の _ のみ、最大 8 文字)。PASS コマンドはコントロールインターフェースが「LAN」のときに有効。	
センサー設定	STDR	WR	0 ~ 1	0 ~ 1	0 : 横設置、1 : 縦設置	
型名	INF1	R		値		
製造番号	SRNO	R		値		
本体ボタンロック	ALCM	WR	0 ~ 2	0 ~ 2	0 : しない、1 : 全てロック、2 : 入力切替と電源ボタン以外ロック	
リモコンボタンロック	ALCR	WR	0 ~ 1、3	0 ~ 1、3	0 : しない、1 : 全てロック (モード 2)、3 : 入力切替と POWER ボタン以外ロック (モード 1)	
オールリセット	RSET	W	0		全て初期化	

その他

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御 / 返信内容	※
音量調整	VOLM	WR	0 ~ 100	0 ~ 100		—
ミュート	MUTE	WR	0 ~ 1	0 ~ 1	0 : しない、1 : する	
温度異常監視	DSTA	R	0	0	内部温度正常	
			3	3	内部温度が動作保証温度以上	
温度取得	ERRT	R		値	温度センサーの温度を返信する。	
解像度チェック (PC)	PXCK	R		値	現在の解像度を返信	

使用している知的財産権など

使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、および Apache License のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

Ethtool, ser2net, lua-cjson, libhttplib, glibc, libjson, lua, libbubox, uhttpd, netifd, Linux Kernel, fstools, ubox, zlib, util-linux, procd, usign, luci-theme-bootstrap, luci-base, busybox, linux-firmware, libgpg-error, Noto Fonts

使用しているソフトウェアのライセンス表示

Ethtool v3.18
Ethtool is available under the terms of the GNU Public License version 2.

ser2net 2.10.0-2
GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2, June 1991

netifd 2015-12-16
netifd - network interface daemon
Copyright (C) 2012 Felix Fietkau <nbd@openwrt.org>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License version 2 as published by the Free Software Foundation

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

busybox 1.23.2
BusyBox is distributed under version 2 of the General Public License (included in its entirety, below). Version 2 is the only version of this license which this version of BusyBox (or modified versions derived from this one) may be distributed under.

ubox 2015-11-22
procd 2015-10-29.1
Copyright (C) 2013 Felix Fietkau <nbd@openwrt.org>
Copyright (C) 2013 John Crispin <blogic@openwrt.org>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License version 2.1 as published by the Free Software Foundation

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

fstools 2016-01-10
* Copyright (C) 2013 Felix Fietkau nbd@openwrt.org
* Copyright (C) 2013/2014 John Crispin <blogic@openwrt.org>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License version 2.1 as published by the Free Software Foundation

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

glibc
GNU Lesser General Public License

kernel 3.18.109
GNU General Public License version 2

usign 2015-05-08
usign - tiny signify replacement

Copyright (C) 2015 Felix Fietkau <nbd@openwrt.org>

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

luci-theme-bootstrap 2015-05-08
LuCI Theme Bootstrap; Copyright 2012 Nut & Bolt Twitter Bootstrap;
Copyright 2011 Twitter, Inc.
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
You may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

luci-base
Copyright (C) 2008-2015 The LuCI Team <luci@lists.subsignal.org>
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
You may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

linux-firmware 2016-01-25
Copyright (c) 2015, Qualcomm Atheros, Inc.
All rights reserved.

Redistribution. Reproduction and redistribution in binary form, without modification, for use solely in conjunction with a Qualcomm Atheros, Inc. chipset, is permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions must reproduce the above copyright notice and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of Qualcomm Atheros, Inc. nor the names of its suppliers may be used to endorse or promote products derived from this Software without specific prior written permission.
- No reverse engineering, decompilation, or disassembly of this Software is permitted.

Limited patent license. Qualcomm Atheros, Inc. ("Licensor") grants you ("Licensee") a limited, worldwide, royalty-free, non-exclusive license under the Patents to make, have made, use, import, offer to sell and sell the Software. No hardware per se is licensed hereunder. The term "Patents" as used in this agreement means only those patents or patent applications owned solely and exclusively by Licensor as of the date of Licensor's submission of the Software and any patents deriving priority (i.e., having a first effective filing date) therefrom. The term "Software" as used in this agreement means the firmware image submitted by Licensor, under the terms of this license, to [git://git.kernel.org/pub/scm/linux/kernel/git/firmware/linux-firmware](http://git.kernel.org/pub/scm/linux/kernel/git/firmware/linux-firmware).
Notwithstanding anything to the contrary herein, Licensor does not grant and Licensee does not receive, by virtue of this agreement or the Licensor's submission of any Software, any license or other rights under any patent or patent application owned by any affiliate of Licensor or any other entity (other than Licensor), whether expressly, impliedly, by virtue of estoppel or exhaustion, or otherwise.

DISCLAIMER. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Lighttpd 1.4.45
Copyright (c) 2004, Jan Kneschke, incremental
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the 'incremental' nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

lua-cjson 2.1.0
Copyright (c) 2010-2012 Mark Pulford <mark@kyne.com.au>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

libjson-c 0.12
Copyright (c) 2009-2012 Eric Haszlakiewicz

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Lua 5.1.5
Copyright (C) 1994-2012 Lua.org, PUC-Rio.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Libubox 2015-11-08
Copyright (c) 2016, yubo
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the author nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

uhttpd 2015-11-08
uhttpd - Tiny single-threaded httpd

Copyright (C) 2010-2013 Jo-Philipp Wich <xm@subsignal.org>
Copyright (C) 2013 Felix Fietkau <nbd@openwrt.org>

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

libgcrpt

Libgcrypt - The GNU Crypto Library

Version 1.6

Copyright (C) 1989,1991-2012 Free Software Foundation, Inc.
Copyright (C) 2012-2014 g10 Code GmbH
Copyright (C) 2013-2014 Jussi Kivilinna

Libgcrypt is free software. See the file AUTHORS for full copying notices, and LICENSES for notices about contributions that require these additional notices to be distributed.

License

The library is distributed under the terms of the GNU Lesser General Public License (LGPL); see the file COPYING.LIB for the actual terms. The helper programs (e.g. gcrpttrnd and getrandom) as well as the documentation are distributed under the terms of the GNU General Public License (GPL); see the file COPYING for the actual terms. The file LICENSES has notices about contributions that require these additional notices are distributed.

Additional license notices for Libgcrypt.

*- org *-

This file contains the copying permission notices for various files in the Libgcrypt distribution which are not covered by the GNU Lesser General Public License (LGPL) or the GNU General Public License (GPL).

These notices all require that a copy of the notice be included in the accompanying documentation and be distributed with binary distributions of the code, so be sure to include this file along with any binary distributions derived from the GNU C Library.

* BSD_3Clause

For files:
- cipher/sha256-ssse3-amd64.S
- cipher/sha512-avx-amd64.S
- cipher/sha512-avx2-bmi2-amd64.S
- cipher/sha512-ssse3-amd64.S

#+begin_quote
Copyright (c) 2012, Intel Corporation

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the Intel Corporation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY INTEL CORPORATION "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL INTEL CORPORATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

#+end_quote

* Simple permissive licenses

For files:
- cipher/crc.c

#+begin_quote
Copyright (c) 1996 L. Peter Deutsch

Permission is granted to copy and distribute this document for any purpose and without charge, including translations into other languages and incorporation into compilations, provided that the copyright notice and this notice are preserved, and that any substantive changes or deletions from the original are clearly marked.

* IETF permissive licenses

For files:
- cipher/crc.c

#+begin_quote
Copyright (C) The Internet Society (1998). All Rights Reserved.

This document and translations of it may be copied and furnished to others, and derivative works that comment on or otherwise explain it or assist in its implementation may be prepared, copied, published and distributed, in whole or in part, without restriction of any kind, provided that the above copyright notice and this paragraph are included on all such copies and derivative works. However, this document itself may not be modified in any way, such as by removing the copyright notice or references to the Internet Society or other Internet organizations, except as needed for the purpose of developing Internet standards in which case the procedures for copyrights defined in the Internet Standards process must be followed, or as required to translate it into languages other than English.

The limited permissions granted above are perpetual and will not be revoked by the Internet Society or its successors or assigns.

This document and the information contained herein is provided on an "AS IS" basis and THE INTERNET SOCIETY AND THE INTERNET ENGINEERING TASK FORCE DISCLAIMS ALL WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY WARRANTY THAT THE USE OF THE INFORMATION HEREIN WILL NOT INFRINGE ANY RIGHTS OR ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

#+end_quote

* X License

For files:
- install.sh

#+begin_quote

Copyright (C) 1994 X Consortium

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE X CONSORTIUM BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of the X Consortium shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization from the X Consortium.

#+end_quote

Libgpg-error 1.12

Package: libgpg-error

Maintainer: Werner Koch <wk@gnupg.org>

Bug reports: bug-gnupg@gnupg.org

Mailing list: gnupg-devel@gnupg.org

Security related bug reports: security@gnupg.org

License (library): LGPLv2.1+

License (tools): GPLv2+ with exception

Aron Xu <happyaron.xu at gmail.com>

- TRANSLATION [zh_CN]

Clytie Siddall <clytie at riverland.net.au>

- TRANSLATION [vi]

Daniel Nylander <po at danielnylander.se>

- TRANSLATION [sv]

David Prévot <david at tilapin.org>

- TRANSLATION [fr]

Felipe Castro <fefcas at gmail.com>

- TRANSLATION [eo]

Francesco Groccia <fgr at anche.no>

- TRANSLATION [it]

Freek de Kruijf <f.de.kruijf at gmail.com>

- TRANSLATION [nl]

g10 Code GmbH <code at g10code.com>

- Design and implementation.

Jakub Bogusz <qboosh at pld-linux.org>

- TRANSLATION [pl]

Joe Hansen <joedalton2 at yahoo.dk>

- TRANSLATION [da]

Laurentiu Buzdugan <lbus at rolix.org>

- TRANSLATION [ro]

Petr Pisar <petr.pisar at atlas.cz>

- TRANSLATION [cs]

Robert Schiele <rschiele at uni-mannheim.de>

- libgpg-error.spec

Stephane Roy <sroy at j2n.net>

- TRANSLATION [fr]

Takeshi Hamasaki <hmatrjp at users.sourceforge.jp>

- TRANSLATION [jp]

Werner Koch <wk at gnupg.org>

- TRANSLATION [de]

Yasuaki Taniguchi <yasuakit at gmail.com>

- TRANSLATION [jp]

Yuri Chornoivan <yurchor at ukr.net>

- TRANSLATION [uk]

Copyright 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2013 g10 Code GmbH

This file is free software; as a special exception the author gives unlimited permission to copy and/or distribute it, with or without modifications, as long as this notice is preserved.

This file is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, to the extent permitted by law; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Noto Sans CJK JP Regular

Copyright 2012 Google Inc. All Rights Reserved.

This Font Software is licensed under the SIL Open Font License, Version 1.1.

(<https://fonts.google.com/noto/specimen/Noto+Sans+JP>)

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

●住所などは変わることがあります。(2022.8)

PN-HS751-HS651-HY861-HY751-HY651 M JA22H(2)